

太陽と海と緑―観光文化のまち本部町



本部町は沖縄本島の北西部に位置する、西に東シナ海を望み、東に雄大な自然の営みを感じさせるカルスト地形や桜の名所で知られる八重岳など自然豊かなまちです。また、水納ビーチ、瀬底ビーチといった国内有数の透明度を誇るビーチなど風光明媚なまちです。日本一早い桜まつりをはじめ、花のカーニバル、海洋博公園エンジョイマラソン、海洋まつり、花火大会等、年間を通し各種イベントも盛んに行われています。

本町には、年間500万人以上の観光客が訪れ、シークワサー、タンカン、カープチー、パインアップル、アセローラなど、一年を通して旬のフルーツや特産品が溢れ、観光施設や備瀬のフクギ並木など、見所も枚挙にいとまがありません。

本町では、まちづくりの基本として、融和・調和・個性を大事に、町民生活の豊かさを第一に据えております。町を取り巻く課題を克服し「日本一心豊かな町づくり」を進めていきます。

この町勢要覧では、地勢や文化、特産品の情報など、本部町の魅力を多くの人にも知ってもらうため多彩な情報を紹介しています。ご覧いただき本部町の魅力を感じていただければ幸いです。そして是非、本部町にお越しいただき、その良さをお確かめください。

町民一同心よりお待ちしております。

本部町のことがわかる

歴史年表

85 History of MOTOBU town 年のあゆみ



役場職員



昭和36年 1961 4・9 本部ダム(辺名地ダム)が完成する

昭和40年 1965 1・1 瀬底島と浜崎間に海底ケーブルが完成し、電話が開通する



昭和26年 1951 10・13 台風ルース来襲。上本部村(北里、豊原、山川などの)移動部落が全滅的被害を受ける

昭和22年 1947 8・1 上本部村が本部町より分村し、一つの自治体として発足する

昭和15年 1940 12・10 町制施行により本部村から本部町に改称される



上本部村と本部町の合併式典

昭和46年 1971 11・1 本部町と上本部村が合併し、現在の本部町の区域が確定する

昭和47年 1972 5・15 塩川が国指定天然記念物に指定される

昭和47年 1972 5・15 沖縄県が誕生し、祖国復帰を迎える

昭和50年 1975 7・20 沖縄国際海洋博覧会が開幕(1976年1月18日)

昭和51年 1976 8・8 海洋博記念公園開園式が挙行される



海底送水竣工式

平成19年 2007 2・22 備瀬のフクギ並木が「おきなわの名木」に認定

平成22年 2010 5・22 やんばる駅伝において本部町が優勝し、四連覇を達成する

平成27年 2015 2・9 「フクギの里宣言」を発表

平成28年 2016 4・29 もとぶかりゆし市場オープン

平成28年 2016 10・19 シークワサー拠点産地認定



瀬底大橋わたりぞめ

昭和56年 1981 3・5 水納島海底送水送電の竣工式が行われる

昭和58年 1983 11・1 「沖縄の自然100選」に、大堂・山里のカルスト、水納島、備瀬の福木屋敷林、八重岳の4つが認定される

昭和60年 1985 2・13 県内最長の瀬底大橋開通式(762m)

昭和61年 1986 2・8 海洋博記念公園内に熱帯ドリームセンターがオープンする



海底送水竣工式

平成28年 2016 10・24 本部町役場新庁舎落成

平成28年 2016 10・28 第6回世界のムトウブンチュ大会

平成29年 2017 4・1 本部中学校改築

平成30年 2018 1・20 本部町・公立大学法人名桜大学との包括連携協定締結

平成31年 2019 3・10 比嘉真美子がダイキンオーキッドレディス優勝

平成31年 2019 4・1 子ども子育てゆいまーる基金設立

令和2年 2020 2・11 瀬底小学校創立130周年

令和2年 2020 7・1 本部町と一般財団法人「もとぶ地域づくり包括連携協定」締結

令和2年 2020 12・10 本部町町制施行80周年

令和3年 2021 12・14 もとぶ文化交流センター完成

令和4年 2022 4・12 瀬底島一周線開通

令和7年 2025 5・1 沖縄美ら海水族館「オキちゃん」と「ムク」特別住民票授与



上原康助氏講演/初の大臣に就任

平成2年 1990 12・15 町制施行50周年記念式典が挙行される

平成5年 1993 8・9 本部町出身の上原康助氏が沖縄開発庁長官に就任(県選出議員初の大任)

平成8年 1996 7・19 北海道南富良野町と友好の町盟約書調印式を挙行する

平成13年 2001 10・28 多目的イベント広場落成

平成17年 2005 1・27 大東山・渡久地・豊川の各行政区で行政区統合調印式が行われる

平成17年 2005 10・27 町道大嘉陽八重岳線(920m)が開通



沖縄美ら海水族館



祝 大嘉陽八重岳線「大嘉陽大橋」「萬城橋」開通

平成17年 2005 10・27 町道大嘉陽八重岳線(920m)が開通

令和3年 2021 12・14 もとぶ文化交流センター完成

令和4年 2022 4・12 瀬底島一周線開通

令和7年 2025 5・1 沖縄美ら海水族館「オキちゃん」と「ムク」特別住民票授与

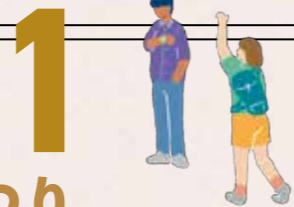


祝 瀬底島一周線開通

NEXT 2005

START!

本部町を知るための10のポイント



八重岳は衣替えをする？

桜まつり&新緑まつり



1月中旬からは「もとぶ八重岳桜まつり」が開催されます。約7,000本の寒緋桜が山をピンク色に染め、日本一早い春の訪れを告げます。伝統芸能の披露やウォーキング大会など多彩な催しがあり、期間中には約18万人が訪れ、桜並木の散策や写真撮影などを楽しんでいます。

桜が散り、山が鮮やかな緑に包まれる3月下旬には「もとぶ八重岳新緑まつり」が行われます。植物観察会や新緑ウォーキング、自転車レースを通して、町民相互の和も深め、また町民・県民の心身のリフレッシュや健康増進を図ります。冬の桜、春の新緑と、八重岳の豊かな自然は折々の季節ごとに訪れる人々を楽しませています。



アセローラ

「アセローラの日」を制定!?

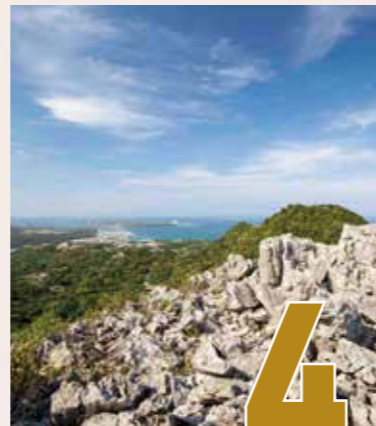


2

アセローラの収穫が始まるシーズンの5月12日を「アセローラの日」と制定して今年で25年、県内で唯一の拠点産地として認定された本部町から魅力を発信しています!

国内唯一の円錐カルスト地形

本部町の山里地域には、国内唯一の円錐カルスト地形が広がります。「ふるさとの富士」に認定された「本部富士」や「ウフグシクムイ」などのユニークな奇岩群は必見です!



4

湧水が塩水? 国指定天然記念物

塩川

本部町崎本部には、日本で唯一の塩分濃度が高い川があります。世界的にも珍しいこの川は、地元では塩水の川を方言で「スガー」として親しまれています。



5

クロワッサンの島! 水納島



本部半島沖に浮かぶ水納島は、その形から「クロワッサンアイランド」とも呼ばれる人気スポット! 美しい白砂と透明度の高い海はダイビングに最高で、年間約6万人が訪れています。

マグロの養殖

毎年約400トン!!



6



本部町は、平成2年からクロマグロの養殖をスタート。今ではなんと年間約400トン以上のマグロが生産され全国の魚市場から、寿司屋や鮮魚店、量販店の店頭を華やかに彩っています。



7

迫力満点の闘牛!

闘牛



本部町の「もとぶ観光文化フェスタ」は、地元の方も観光客も心待ちにする一大イベント! 多目的広場の闘牛場では、目の前で迫力満点の熱戦が繰り広げられ、会場全体が熱気に包まれます。

「沖縄生まれ、沖縄育ち」もとぶ牛

この町には、13戸の肉牛農家さんと、約2000頭の牛が暮らしているんです。ビール粕や泡盛粕を混ぜたエサで育つ「もとぶ牛」は、農林水産大臣賞に輝く自慢のお肉! 本部町のスターとして、その美味しさで有名です。



8

シニグ

五穀豊穡と無病息災を願う祭祀

本部町には、祭祀や年中行事とともに受け継がれてきた民俗芸能「シニグ」があります。これは豊作や豊漁を神様に祈願する大切な行事! 旧暦7月17日から26日の間に町内11か所で行われ、行事の最終日には女性たちが「シニグ舞」を奉納します。特に瀬底・具志堅・備瀬のシニグは、町の無形民俗文化財に指定されているので要チェックです!



9



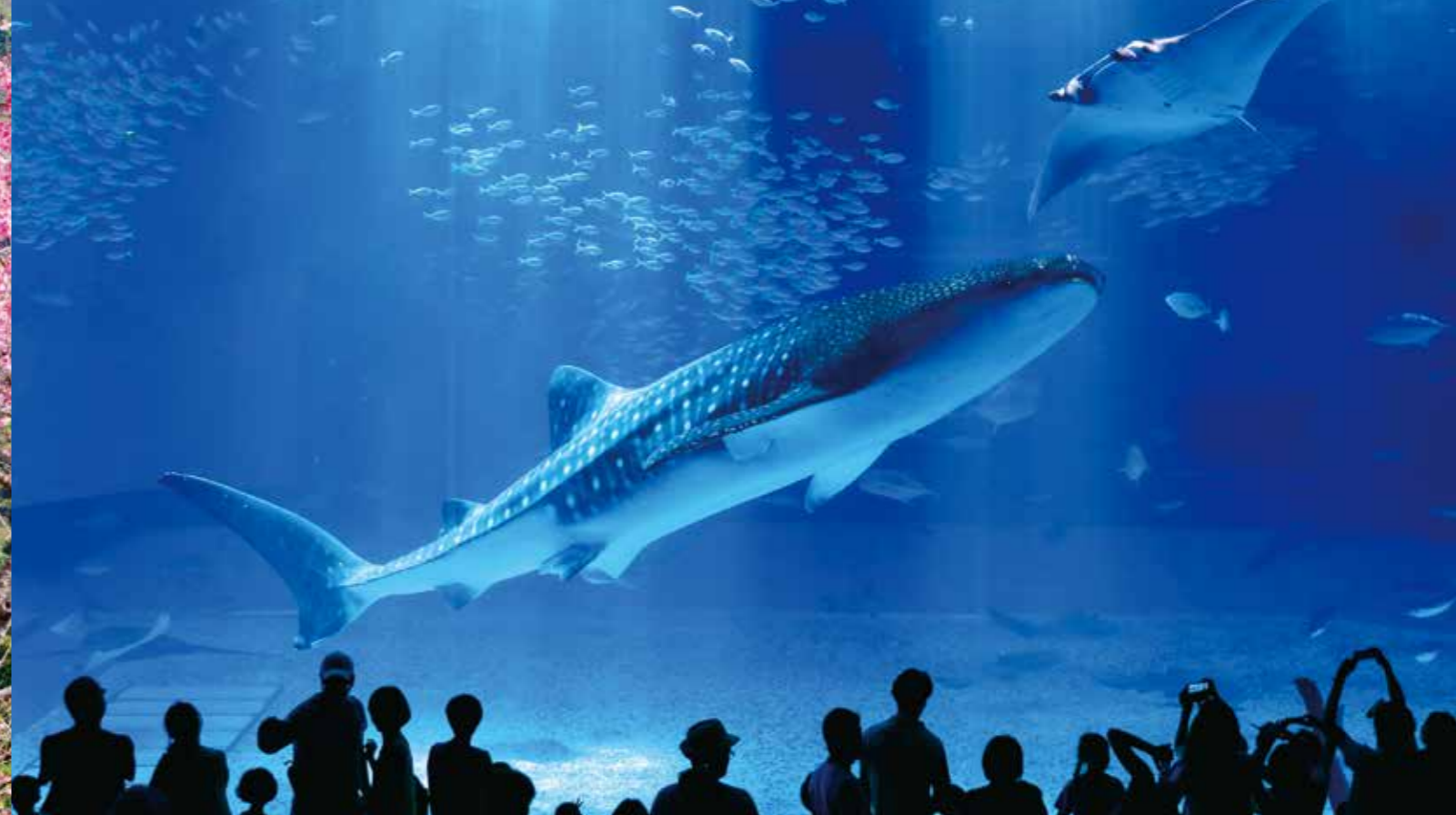
10

沖縄美ら海水族館は、昭和50年の沖縄国際海洋博覧会を記念して設置された国営沖縄記念公園(海洋博公園)内にある、県内最大の観光施設です。多くの観光客が訪れるこの水族館以外にも、来場者は公園内の施設で沖縄の豊かな自然、歴史、文化に触れることができます。

日本の都市公園100選

国営沖縄記念公園【海洋博公園】





人と町を 結ぶ

【むすぶ】

年間500万人が訪れる 県内屈指の観光地は、 町まるごとテーマパーク!?

本部町は、県内最大の観光施設である沖縄美ら海水族館をはじめ、美しい西海岸や豊かな山々が広がる観光地です。年間500万人以上が訪れ、沖縄を代表する重要なエリアとなっています。平成29年には本部港が「国際旅客船拠点形成港湾」に指定され、クルーズ船の寄港地として国内外からの観光客増加が今後も見込まれます。これは交流人口の拡大に大きく寄与します。これに伴い、多彩な宿泊施設が充実し過去5年間で約3倍に！滞在客の増加と地域経済へのさらなる貢献が期待されます。

今後は、一部の有名観光地だけでなく、「自然」「歴史・文化」「食」などの地域資源全体を活用した観光プロモーションとして、町内を「まるごとテーマパーク」と捉えた新たな観光コンテンツの創造を目指し、公募を実施。観光客がより多角的に本部町を楽しめるような、個性と魅力に溢れたまちづくりを目指しています。

日本一早い桜まつり

毎年1月下旬～2月上旬の寒緋桜の開花に合わせて、八重岳桜の森公園で開催。標高453mの八重岳の中腹から山頂までの沿道を約7千本の桜が鮮やかに彩り、訪れる人の目を楽しませます。



町内観光周遊EVバス

町内を周遊する公共交通が不足し、観光客らの移動手段の確保のため、本部町では2024年度から町内周遊バスの実証事業が始まりました。使用するEVバスは1台で定員は約30人。車体には本部町の観光名所などがデザインされています。バスは備瀬のフクギ並木からヒルトン沖縄瀬底リゾートまで、海洋博公園や本部港など12カ所を経由して1日4往復運行しています。



フクギ並木

平成27年2月9日に、フクギが息づき、共に暮らす町として「フクギの里宣言」を行いました。「備瀬のフクギ並木」は、住民が管理を行っており、沖縄の原風景と出会える人気観光地です。



水納島

本部半島沖の水納島は、形から「クロワッサンアイランド」とも呼ばれ、透明度の高い海はダイビングに最適で年間約6万人が訪れます。



本部海洋まつり

町内外から多くの観光客で賑わう夏の風物詩！ハーリー大会や多彩なステージを展開、夜は海上花火が豪華に夜空を彩ります。



闘牛大会

本部町闘牛場（本部多目的広場）では、迫力ある闘牛大会を定期開催。伝統文化として観光客や地元の人々に親しまれています。

町に想いを 灯す

【ともす】



豊かな自然環境を活かし 新たなあじま産業で 町の活性・発展を目指す

農林水産業は、本部町の基幹産業であり、地域経済を支えてきました。しかし、後継者不足や従事者の高齢化、社会構造の変化、そして農作物輸入の規制緩和などの課題が複合的に絡み合い、農業・漁業などの経営体数が年々減少傾向にあり、持続的な経営が困難になりつつあります。

この状況に対し、町は農林水産業の安定的かつ強固な確立を目指しています。具体的には、生産環境や技術の向上、将来を担う後継者の育成・確保に加え、農林水産物の特産品化・高付加価値化に積極的に努めています。

さらに、地域住民の期待も高い「地元ブランド」の創出に向け、行政・生産者・観光業などが町全体で連携した取り組みを継続的に進め、本町の未来を豊かにしていきます。



アセロラ

本部町は県内で唯一の拠点産地、5月12日はアセロラの日と制定。アセロラの木は真っ赤な実をつけ、レモンの約34倍のビタミンCを含有するスーパーフルーツ、今や本部町の特産品です。

マグロの養殖

本部町では、平成2年にクロマグロ養殖をスタート。年間約400トン以上のマグロが全国の魚市場を通じて寿司屋、鮮魚店、量販店などで販売されています。



もとぶかりゆしゴールド

平成28年に町産バインの新ブランドとして販売を開始した「もとぶかりゆしゴールド」。玉平均約1.5kg超と大きく、糖度が15度以上で柔らかい果肉が特徴です。年間で約4万玉（60トン）の生産量を見込まれており、町内各所で販売、近隣市町村の道の駅等でも販売予定です。今後は町のブランドとしての定着を目指しています。



もとぶ文化交流センター 多機能型観光支援施設

本部町大浜に「もとぶ文化交流センター」が完成しました。大ホールや図書資料室、各種研修室を完備、地域の文化交流の拠点施設となるよう期待されています。また、授乳室や親子観覧席も導入し、バリアフリー化も行われ、子育て世帯や幅広い層に活用しやすい充実した施設となっています。



タンカン

日本一早い桜まつりの時期に「タンカン」が旬を迎えます。酸味が少なく、濃厚な甘さが魅力の旬の味覚「タンカン」を桜と楽しむことができます。



カーブチー

本部町は豊かな自然が残るみかん栽培の適地で、特産の認知向上と消費拡大を目指し、「カーブチー祭り」が開催され試食や販売が行われました。香り成分を利用した香水や菓子類などの商品開発も盛んです。



かつお節

古くからカツオ漁が盛んで「カツオと言えばもとぶ」と言われる本部町には、県内唯一のかつお節工場があり、重要な産業・文化となっています。

肉用牛の飼育

町内には、肉用牛農家13戸の飼養農家と約2500頭の肉用牛がいます。給餌にビール粕や泡盛粕などを配合して育てた「もとぶ牛」は、農林水産大臣賞を受賞し、本部町のブランド牛として地位を確立しています。





町と未来を

育む

【はぐくむ】

子どもの成長をサポートする
住みやすいまちに

全国的な少子高齢化が進む中、本部町は子育て支援を積極的に展開しています。その一環として、子育て世代の定住を促すための町営住宅整備を進めています。

また、「地域子育て支援拠点もとぶっこ」では、親同士が悩みを共有し交流する場として、子育て相談や講座を提供しています。今後は子育て世帯の居場所づくりを広げ、地域一体となって支援する仕組みを構築。子育てしやすいまちづくりを推進することで、若年層の定住と地域活性化を図ります。



放課後 児童クラブ(学童)

町内に3箇所ある放課後児童クラブでは、児童たちの健全な育成を図るため、適切な遊び及び生活の場を提供しています。令和3年4月には、町内で初となる公設民営の学童「もとぶ放課後児童クラブ」が開所されています。



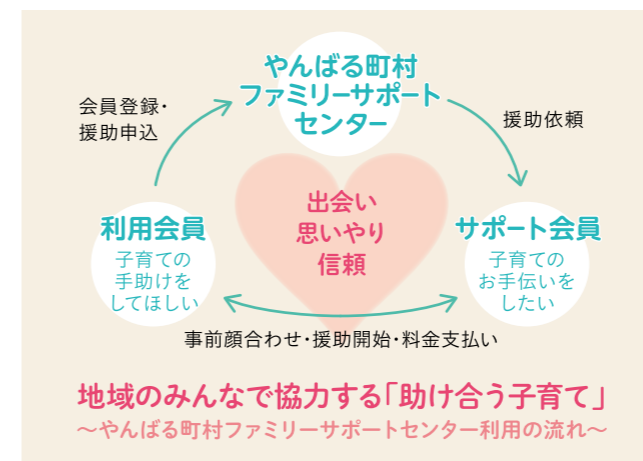
本部町子育て世代 包括支援センター

子育て世代包括支援センターを役場内に設置し、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に対応するほか、必要な情報提供・助言・保健指導を中心に支援を行っています。



子ども子育て ゆいまーる基金

「子どもは地域の宝」との考えから、本部町は平成31年度に「本部町子ども・子育てゆいまーる基金」を設置しました。この基金を活用し、「学力向上」や「子どもの居場所づくり」「子育て世帯への支援」に取り組んでいます。



やんばる町村ファミリーサポートセンター

やんばるの9町村と連携し、ひとり親家庭や経済的なサポートを必要としている家庭に支援事業を実施。育児の援助会員を募り、活動の調整、講習会、交流会を行っています。



次代を担う人材の育成



本部町は「進取の気性」「質実剛健」を兼ね備えた人材育成に努めます。ICT活用授業で学力と個性を伸ばし、国際化にも対応。また、観光では美ら海水族館を核に、港湾整備や宿泊施設増加に対応し、地域資源全体を活用した魅力あるまちづくりを目指します。基幹産業の農林水産業では、後継者不足などの課題に対し、特産品の高付加価値化と地元ブランド創出で安定経営を確立していきます。



安心して学習できる学校整備

児童生徒が安全な環境の中で学習に取り組めるよう、老朽化した校舎の改築や附属設備の改修、空調整備などに取り組んでいます。令和2年4月には、小中一貫校の「上本部学園」が開校しました。

本部町の

特産品 × 工芸品

豊かな自然環境に恵まれた本部町には、すぐりむん(優れもの)が豊富。ガラスややちむんなど、伝統的な工芸品も注目です。



シークワサー

町内の契約農家が育てたシークワサーを使い、絞汁からパック詰めまでを町内で一貫して行っている。豊かな香りとスッキリとした酸味を楽しめる。

アセローラ

植物オイルにアセローラを漬け込んで成分を抽出した天然素材だけで作られた保湿オイルと「Motobuの香り」と名付けられたアセローラの香りのフレグランス。



もとぶ牛

「沖縄生まれ 沖縄育ち」もとぶ牧場が所有する牛で、日本格付協会が認定した3等級以上の黒毛和牛。厳格な管理の下、牧場オリジナル発酵飼料で育てられている。



(陶芸) やちむん

本部町には南蛮窯と登り窯など3つの窯元が存在し、伝統的なシーサーや日常的な食器など様々な陶芸品が作られている。窯元によって製法が異なり、それぞれ独特の手触りや風合いを楽しむことができる。



ガラス工芸

町内で作られるガラス工芸品(琉球ガラス)は鮮やかな色合いや気泡が美しい。独自の製法により耐熱性のあるガラスも製造されている。



藍染め



沖縄の伝統的な染料である琉球藍は、現在は本町や北部の一部でしか生産されていない。本部町では国指定の選定保存技術認定を受ける琉球藍製造技術保存会が中心となって藍染めの普及に努めています。



フクギ染め



【フクギ染めの手ぬぐいと小物入れ】防風林としての役目を終えたフクギの皮を使い染料を抽出。時間をかけて染め上げられたフクギ染めは、おだやかで優しい色合い。



カツオ

がじゅまるなどの薪を使い昔ながらの製法でつくられるかつお節は、香ばしく豊かな香りを楽しめる。県内中南部から足をはこび買い求める人も多い。



ヒージャー(やぎ)

【もとぶ山羊肉・もとぶ山羊汁】本部町で飼育されているヤギをもっと身近な存在にしたいと、ヤギ肉を使った商品を開発。



マグロ

徹底管理された餌で育てられたクロマグロは安心、安全。また、特殊冷凍技術により旨みを損なわず、新鮮な状態を保持している。



マフィン

豆腐作りで出たおからを使い、アセローラやタンカンなど本部町特産をあしらったマフィン。パッケージには本部町の自然をイメージしたイラストも。



泡盛

こんこんとわき出る清水を用いて仕込まれた泡盛は風味豊か。多くの町民に愛飲されている。40年間熟成された貴重な古酒も存在する。





1

町立博物館

「郷土と暮らしと文化」、「郷土の海」、「郷土の自然」をテーマとした3つの展示室には、貝塚から出土した遺物や民具、近海で見られるサンゴや貝殻、町に生息する昆虫や鳥の標本などを展示しています。



2

塩川

【しおかわ】

本部町崎本部にある、日本で唯一、塩分濃度の高い河川です。世界的にも珍しい川として知られています。地域の人々からは、塩水の流れる川として「スガー」と呼ばれ、昔から親しまれています。

国指定天然記念物



6

浜元サチピン貝塚

【はまもとさちびんかいづか】

浜元の西海岸に突き出た琉球石灰岩台地から、海岸崖下の斜面にかけて形成された貝塚です。沖縄貝塚時代前・中期における遺跡立地をよく示しており、学術的価値も高い希少な遺跡です。

県指定史跡



7

具志堅の神ハサーギ

【くしけんのかみはさぎ】

祭礼の日に守護神を招いて祭祀を行う神聖な場所です。石柱が低く茅葺の屋根をのせた昔ながらの姿を今も残しています。建物内部にはタムト木(タモト木)と呼ばれる神木が置かれています。

町指定有形民俗文化財



3

瀬底土帝君

【せそこといくん】

農耕神を祀る祠。尚敬王代、上間家2世健堅親雲上が、農神土帝君の木像を請じて祀ったのが始まりといわれ、毎年旧暦の2月2日には五穀豊穡を祈る厳かな土帝君祭りが盛大に行われています。

国指定重要文化財/建造物

文化財

悠久の時を語り継ぐ
文化財が残る本部町で、
歴史を学び、
かつての風景に思いを
馳せてみましょう。



4

大石原のアンモナイト化石

【おいしぼるのあんもないとかせき】

本部半島には古い地層が多くみられ、直径1cmから6cmくらいのアンモナイトの化石を見つけることができます。およそ2億5千万年から7千万年前のもので、琉球列島の地史を知るための重要なものです。

県指定天然記念物



5

本部監視哨跡

【もとぶかんししょうあと】

本部町の沿岸部に面した地域として知られる「谷茶」の高台に位置しており、戦時中は飛来する敵の飛行機をいち早く発見し、正確な情報を日本軍の作戦室に報告するための見張り台として使用されていました。

戦争遺跡



8

山川垣内権現洞穴遺跡

【やまかわかきのうちごんげんどうけつせき】

山川港原の西海岸に面した琉球石灰岩洞穴に形成された洞穴遺跡。地元では「ハチヌチゲンジン」と称し、盛大な清明祭を開催。無文深鉢形土器やジャコ貝製漁撈用網遺物が採集されています。

県指定史跡



仲村家文書

【なむらけもんじょ】

約400年前に琉球王府から発給された、辺名地の仲村家に伝わる3通の辞令書の総称。この辞令書から、当時の役職、三交代勤務の制度などが判明するなど、歴史を紐解く重要な史料となっています。

県指定有形文化財/古文書

祭り & イベント

歴史や伝統を感じる行事、四季を彩る祭りなど、本部町では、イベントがたくさん行われています。



Motobu Town

EVENT CALENDAR

1月 January

- 1月初旬～2月 / みかん(タンカン)狩り始まる
- 1月1日～3日 / 海洋博公園新春果報で～びる
- 1月中旬 / 海洋博公園エンジョイマラソン
- 1月下旬～2月初旬 / もとぶ八重岳桜まつり

2月 February

- 2月初旬～中旬 / 沖縄国際洋蘭博覧会
- 2月9日 / フクギの日

3月 March

- 3月中旬 / もとぶ八重岳新緑まつり

4月 April

- 4月～ / カツオ漁始まる
- 4月1日～ / 海開き(エメラルドビーチ)

5月 May

- 5月初旬 / もとぶカツオのぼりまつり
- 5月 / アセローラの日PRイベント
- 5月12日 / アセローラの日

6月 June

- 6月10日 / 6月10日は本部(むとぶ)の日
- 6月(旧暦5月4日) / 健堅ハーリー

7月 July

- 7月初旬 / キンキン(健堅)ゴーヤスープ
- 7月中旬 / 海洋博公園サマーフェスティバル
- 7月中旬 / 本部海洋まつり

8月 August

- 8月初旬 / やんばる青年エイサーまつり
- 8月中旬 / 本部海洋まつり

10月 October

- 10月第2土曜日 / カーブチーの日
- 10月～11月 / みかん(カーブチー)狩り始まる
- 10月17日 / 沖縄そばの日
- 10月中旬 / 本部町そばの日フェスタ

12月 December

- 12月初旬 / 福祉まつり・もとぶ展
- 12月中旬～ / ホエールウォッチング始まる

本部町市街地マップ



水納島



瀬底ビーチ

瀬底島



瀬底大橋

本部町イラストMAP

太陽と海と緑
観光文化のまち

本部町

「太陽と海と緑 観光文化のまち」
の実現を目指し、

- ふるさとの美しい自然を愛しみどりの町をつくれます。
- 健康で働く喜びを大切に幸せな家庭を築きます。
- きまりを守り互いに力をあわせて明るい町をつくれます。
- 思いやりの心でいさり助けあって住みよい町をつくれます。
- 教育・文化を大切にし教養を高め心豊かな人になります。

これらを基本姿勢に、
まちづくりを進めていきます。

みんな笑顔で健康に暮らせるまちづくり



健康診断

住民健診の様子



本部高校チャリティー グラウンドゴルフ大会



もとぶ元気村 親睦グラウンドゴルフ大会



本部町老人スポーツ大会



福祉保健

少子・高齢化社会への挑戦

すべての町民に
充実した福祉を

子供の育成を地域全体で支える取り組みを中心に医療や雇用、福祉、教育等、定住環境の整備に努め、人口減少に歯止めがかかるよう、取り組んでおります。高齢者や障がい者に対する、医療や介護対策等にしっかりと取り組み、また高齢者の皆様には、自主体操サークル等の活動支援を通して、健康長寿の実現を目指します。



環境安全

災害に強いまち、
人と人の絆が強いまち



町民とともに、
平和なまちづくり

災害に強い道路・河川・港湾・地すべり地域の整備を関係機関と一体となり安全・安心のまちづくりに努めております。ソフト面においては、災害時における地域コミュニティ機能が大きな役割を果たすことから、避難訓練や各地域での消防団活動の支援を通して、人と人の絆が強いまちづくりを目指していきます。



本部警察署



交通安全出発式



交通安全街頭指導



渡久地港プロムナード

暮らしの基本を支える安心と安全



渡久地交番



防災訓練の様子



本部町・今帰仁村消防組合



防災無線・防犯カメラ

教育スポーツ

人材で未来を拓こう



教育目標
武本部「ブームトゥブ」

「武本部(ブームトゥブ)」とは、本部の人々の「進取の気性」に富み、「質実剛健」で学芸と武芸に秀でた「文武両道」の町民性を表します。この精神は、琉球王朝時代に帰農した士族と地域住民が切磋琢磨し、厳しい自然環境の中で「パイオニア精神」や「先駆者」としての気質を培ってきた歴史に起因しています。本部町では、この「武本部」の魂を教育目標に据えています。

サッカー教室



授業風景



生きる力を身につけて心も体も健やかに



短期留学



児童オリンピックの様子

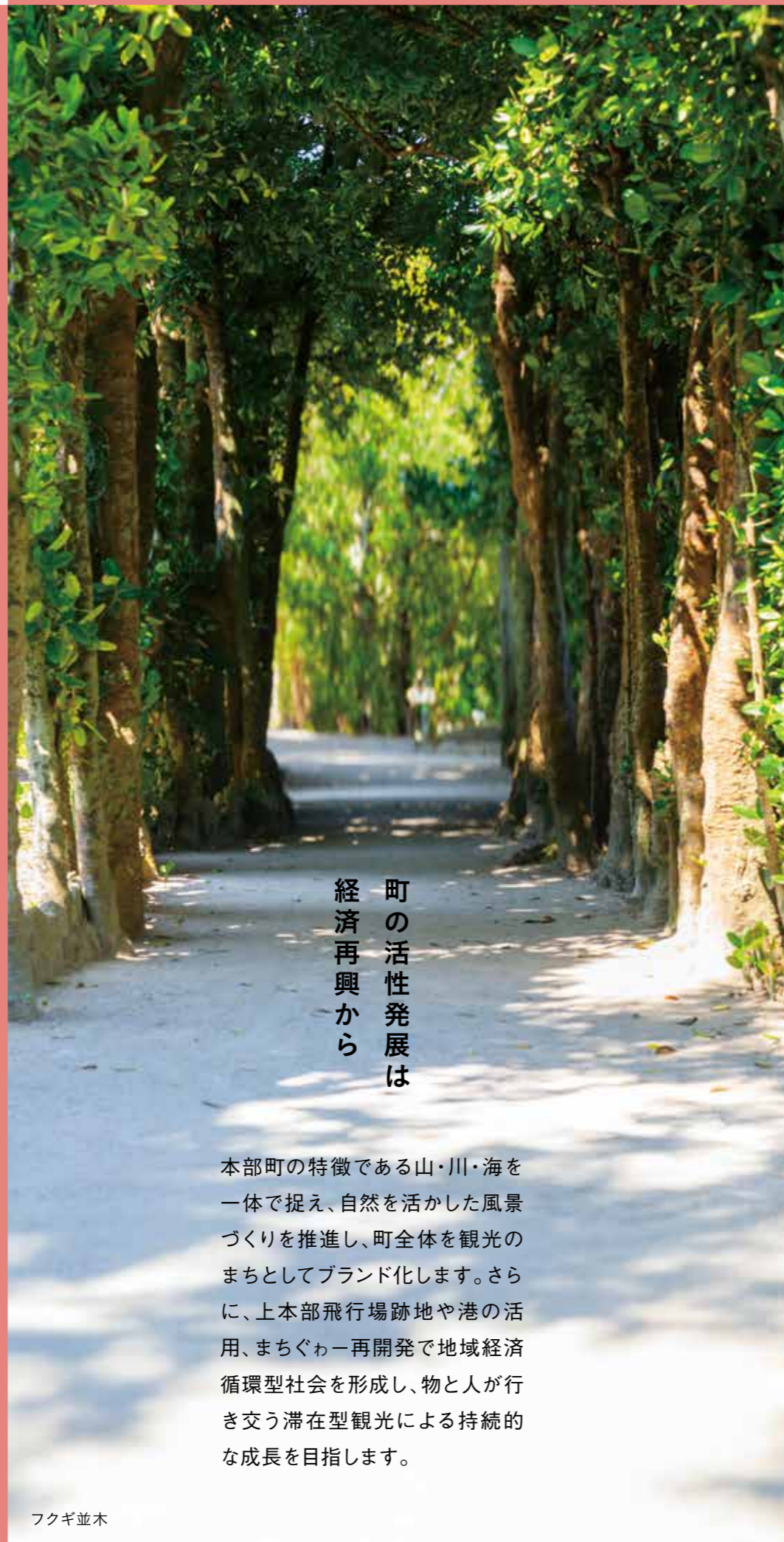


野菜植付体験



産業

あじまあ産業・観光の拠点づくり



フクギ並木

町の
活性化
発展は
経済
再興
から

本部町の特徴である山・川・海を
一体で捉え、自然を活かした風景
づくりを推進し、町全体を観光の
まちとしてブランド化します。さら
に、上本部飛行場跡地や港の活
用、まちぐるみ再開発で地域経済
循環型社会を形成し、物と人が行
き交う滞在型観光による持続的
な成長を目指します。



シークワサー



カープチー

活力と魅力が融和する
元気なまちづくり



かつお節



輪ギクの栽培



タンカン



マグロの養殖



もとぶ文化交流センター 多機能型観光支援施設



アセローラ祭り



本部町産業支援センター（アジマー）



議会・行政

活力あふれるまちづくりを目指して

本部町議会 議員



議長
具志堅 勉



副議長
座間味 栄純



喜納 政樹



仲宗根 須磨子



具志堅 正英



伊良波 勤



真部 卓也



仲程 清



長濱 功



小橋川 健



山川 竜



松田 大輔



松本 一也



島袋 恵



町民サービスの向上と
安心・安全な暮らしのための防災拠点として

本部町役場新庁舎

平成26年10月に落成した本部町役場庁舎は、行政サービスをより迅速、確実に提供するため工夫が施されています。どなたでも利用しやすいよう通路やトイレにはバリアフリー化が施され、防災拠点としての機能も強化されています。



町長
平良 武康



副町長
上原 正史



教育長
喜納 すえ子



旧本部町役場庁舎

昭和34年に落成し、その後、増築などを行いながら57年間、町の発展を見守ってきました。



旧上本部村役場庁舎

昭和46年の合併後、昭和49年までは本部町役場謝花支所として、平成26年までは公営企業課（水道課）として活用されてきました。

本部町行政区

瀬底
瀬底島と水納島からなる。
【文化財】瀬底土帯君一邸(国指定重要文化財:平成9年指定)、ウフモツグイ(町指定無形文化財:平成9年指定)、瀬底祝女の勾玉、瀬底祝女の簪(町指定民俗文化財:昭和52年指定)、瀬底貝塚と御嶽、瀬底大橋
■瀬底69-1
TEL・FAX 47-3741

崎本部
【文化財】塩川(国指定天然記念物:昭和47年指定)
崎本部のウムイ
■崎本部15
TEL・FAX 47-2310

健堅
【文化財】健堅大親(健堅之比屋)の墓ハリー
■健堅1061-1
TEL・FAX 47-4197

大浜
【文化財】大浜の有孔虫石灰岩(町指定天然記念物:昭和50年指定)
■大浜867-1
TEL・FAX 47-4540

**谷茶
辺名地**
【文化財】仲村家文書(県指定有形文化財:昭和53年指定)
辺名地のシヌグイ
本部監視哨跡(戦争遺跡)
■谷茶445-13
TEL・FAX 47-2108

渡久地
【文化財】渡久地神社・番所跡
渡久地橋、具志川御嶽
■渡久地123
TEL・FAX 47-3036

大東山
【文化財】八重岳・嘉津宇岳・安和岳自然保護区(県指定天然記念物:昭和47年指定)
山里の円錐カルスト(国定公園)
■東430-1
TEL・FAX 47-2301

伊豆味
【文化財】琉球藍製造(国選定保存技術:昭和52年指定)
■伊豆味95
TEL・FAX 47-5879

伊比
【文化財】伊野波の石くぶり
ムックジャ・ジューフ二毛
八重岳野戦病院跡(戦争遺跡)
八重岳の桜
■伊野波487
TEL・FAX 47-3423

浜元
【文化財】浜元サチビン貝塚(県指定史跡:昭和49年指定)
■浜元121
TEL・FAX 48-2305

謝花
【文化財】獅子舞
■謝花124
TEL・FAX 48-2511

具志堅
【文化財】神ハサギ(町指定有形民俗文化財:昭和52年指定)
シニグ舞(町指定無形民俗文化財:平成9年指定)
具志堅貝塚、具志堅の村落
■具志堅158
TEL・FAX 48-2311

新里
【文化財】ハリー
■新里593
TEL・FAX 48-2312

備瀬
【文化財】備瀬のシニグ(町指定無形民俗文化財:平成9年指定)
大折目馬(町指定無形民俗文化財:平成9年指定)
備瀬の福木、備瀬の拝所
■備瀬457
TEL・FAX 48-2371

豊川
【文化財】大石原のアンモナイト化石(県指定天然記念物:昭和49年指定)
山川垣内権現洞六遺跡(県指定史跡:昭和49年指定)
■山川716-1
TEL・FAX 48-2351

北海道 南富良野町

南富良野町との親善交流

本部町と南富良野町は、昭和62年に本部町、平成元年に南富良野町で開催された国民体育大会のカヌー競技をきっかけに交流が始まり、平成8年に「友好の町」として盟約を締結しました。以来、相互訪問などの文化体験交流を重ね、本部町親善交流団としてこれまでに、300人以上の児童生が南富良野町を訪れています。



Metoku Town

友好都市

福岡県 小郡市

小郡市との児童交流がきっかけ

本部町と小郡市の交流は、昭和56年に当時の小郡青年会議所（現・みい青年会議所）主催の児童交流を目的とした「少年の船」の一行が本部町を訪れ、当時の本部青年会議所（現・本部町商工会青年部）が受け入れたことがきっかけで始まりました。平成29年11月に本部町、小郡市、本部町商工会青年部、みい青年会議所の四者による「友好のまち」協定を締結。現在では、両市町の祭りイベントにおいて、お互いの特産品の紹介や物産展を行うなど両団体の人事交流、さらには経済面にまで拡大し、活性化しています。



資料編

- 34 統計から見る町民の暮らし
- 35 土地および気象
- 36 地形・面積
- 37 人口
- 38 行政組織図
- 39 歴代町長・議長
- 40 財政
- 41 特別会計
- 42 産業
- 45 教育
- 46 福祉・保健衛生
- 48 消防・警察
- 50 選挙
- 51 公共機関その他施設
- 52 本部町の歴史
- 53 本部町のあゆみ
- 66 本部町の豆知識

Metoku Town

交流事業

人と人、 文化をつなぐ交流

南米本部町出身、子弟研修生受け入れ事業

本部町は、戦前から戦後の復興期にかけて、南米に渡った本部町出身者から多くの援助をいただきました。その恩返しや、本部町と南米諸国のかけ橋となる人材の育成を目的に平成7年から、ペルー、アルゼンチン、ブラジルの3カ国から研修生の受け入れを行っています。

研修生は、語学研修や、三線教室、町内の各種イベントなどへの参加を通して沖縄や本部町の文化を学び、その多くが南米3カ国と本部町をつなぐ本部町人会の活動のけん引役として活躍しています。



ブラジルの研修生



アルゼンチンの研修生



ペルーの研修生

人口：12,899人(令和6年3月末現在)

人口密度 町面積51,265km ² 1km ² に0.25人	世帯人数 6,708世帯 1世帯に1.92人	転入 年727人 1日に2.0人	転出 年619人 1日に1.7人
出生 年80人 4.6日に1人	死亡 年211人 1.7日に1人	結婚 年67件 5.4日に1組	離婚 年45件 8.1日に1組

統計から見る町民の暮らし

ゴミ収集量 年5,411t 1日1人あたり1.1kg	水道使用量 年2,222.117m ³ 1日1人あたり472ℓ	火災 年3件 122日に1件	救急出動 年1147件 1日に3.2件
町職員 128人 町民101人に1人	町議会議員 14人 町民921人に1人	一般会計の決算(歳出) 73億8,479万円 町民1人当たり57万2,508円	町税負担 15億9,581万円 町民1人当たり12万3,716円



位置・地勢・気候

本部町は沖縄本島北部、東シナ海に突き出た本部半島の西半分を占め、南東部は名護市、北東部は今帰仁村に隣接しています。地形は大きく山地と台地・低地に分かれ、本部半島のほぼ中央を西に流れる満名川により、南北に二分されます。半島南側には、標高453mの八重岳を中心に古生代ペルム紀の石灰岩(本部層)を主体とした山地が連なります。半島北側では、泥質岩(与那嶺層)を主体とした標高300m以下の山地が連なり、山里・大堂には、中生代三畳紀の石灰岩からなる円錐カルスト地域が広がっています。浦崎から備瀬、具志堅にかけての地域や瀬底島、水納島は、新生代第四紀のサンゴ礁を起源とする石灰岩(琉球層群)が標高70m以下の広い台地をつくっています。伊野波から渡久地には沖積層からなる低地が広がり、かつては満名タープクと呼ばれる稲作地域でした。また、瀬底島や水納島、半島海岸部にはサンゴ礁が縁取り、美しい裾礁をつくっています。

気候は亜熱帯に属する沖縄。本部町も年平均気温が24.2℃と温暖で、年間降水量が2475.5mmとなります。

気象観測

単位：気温℃ 雨量mm

	1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量
令和2年	18.9	59.1	19.0	32.9	20.4	76.1	20.3	62.1	25.0	361.3	28.7	551.2
令和3年	17.2	122.1	19.1	159.1	21.3	61.1	22.3	77.7	26.7	166.2	27.6	684.5
令和4年	17.9	193.3	17.3	164.2	20.7	346.9	23.2	36.7	23.5	550.0	27.7	462.1
令和5年	17.9	84.0	19.1	65.3	20.6	229.2	23.1	94.2	25.1	106.8	28.0	330.4
令和6年	18.3	29.0	20.1	78.6	20.0	222.3	24.4	317.4	25.3	279.1	27.6	655.8
平均	18.0	97.5	18.9	100.0	20.6	187.1	22.7	117.6	25.1	292.7	27.9	536.8

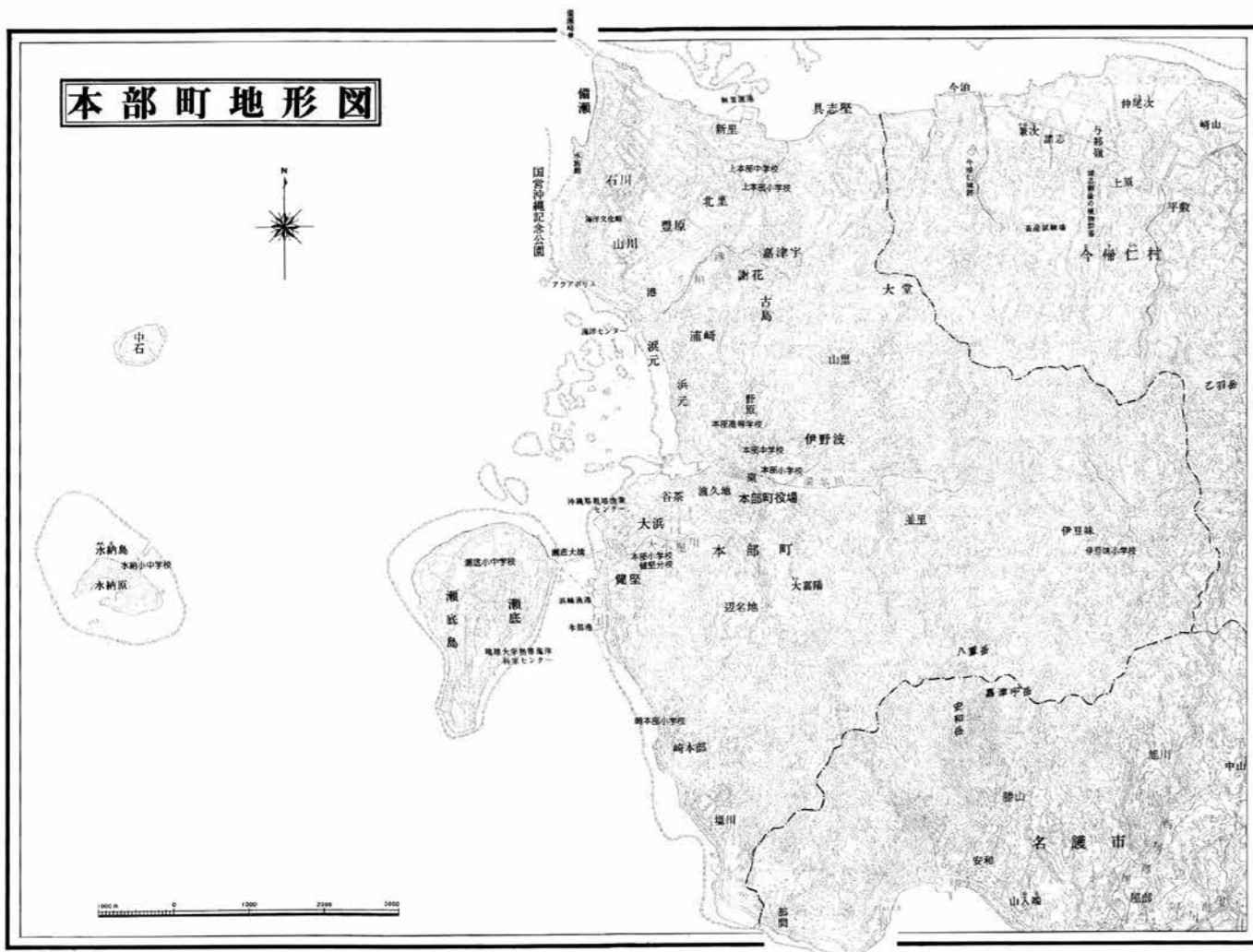
	7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量	気温	雨量
令和2年	30.4	315.4	30.3	306.0	28.2	265.3	26.0	101.4	23.8	23.4	19.2	234.4
令和3年	29.9	284.2	29.6	199.5	29.6	156.1	26.2	97.6	21.7	66.7	18.9	60.2
令和4年	30.4	103.0	30.9	143.4	28.9	280.0	26.3	111.2	23.7	211.0	18.6	179.8
令和5年	30.7	71.2	29.3	855.9	29.6	120.0	26.6	35.9	22.9	47.9	19.8	98.4
令和6年	31.7	122.8	31.0	135.2	29.4	431.0	28.0	455.6	23.8	254.9	18.8	35.0
平均	30.6	179.3	30.2	328.0	29.1	250.5	26.6	160.3	23.2	120.8	19.1	121.6

	年平均気温	年間降水量
令和2年	24.2	2388.6
令和3年	24.2	2135.0
令和4年	24.1	2781.6
令和5年	24.4	2139.2
令和6年	24.8	3016.7

気温 ℃ 毎日10:00と18:00の観測データの平均
雨量 mm 月の合計

資料：上下水道課

本部町地形図



住民基本台帳による字別人口・世帯数の推移

単位：人・世帯

字名	令和2年				令和3年				令和4年				令和5年				令和6年			
	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数
瀬底	919	461	458	485	922	461	461	477	953	491	462	518	976	500	476	536	985	504	481	549
崎本部	666	354	312	326	648	341	307	322	627	331	296	315	652	347	305	324	634	342	292	325
健堅	613	321	292	303	621	328	293	312	599	318	281	302	577	305	272	298	566	300	266	292
辺名地	393	209	184	182	378	199	179	183	383	205	178	183	368	196	172	181	365	195	170	182
大浜	1,184	584	600	587	1,155	573	582	579	1,133	563	570	572	1,168	576	592	592	1,165	580	585	591
谷茶	742	345	397	430	730	339	391	428	722	332	390	424	699	322	377	429	684	312	372	420
渡久地	1,122	558	564	530	1,100	549	551	521	1,100	546	554	528	1,072	538	534	535	1,051	528	523	531
東	1,216	612	604	540	1,202	598	604	538	1,154	582	572	523	1,117	556	561	523	1,095	550	545	519
大嘉陽	106	57	49	49	108	58	50	48	107	57	50	48	108	58	50	48	111	61	50	52
伊豆味	749	388	361	376	715	364	351	369	714	363	351	372	701	364	337	366	692	356	336	364
並里	230	113	117	115	222	111	111	117	214	107	107	115	213	109	104	112	213	112	101	114
伊野波	622	309	313	243	621	308	313	247	613	305	308	249	598	311	287	260	597	308	289	262
山里	215	115	100	109	216	115	101	107	226	118	108	106	220	114	106	106	209	107	102	105
野原	296	153	143	119	298	153	145	122	302	157	145	126	322	165	157	134	343	181	162	143
浜元	577	314	263	308	577	305	272	305	546	289	257	301	533	282	251	299	553	288	265	314
浦崎	289	153	136	143	291	156	135	152	292	152	140	157	279	146	133	151	256	135	121	147
古島	83	43	40	42	83	43	40	42	79	41	38	40	76	42	34	39	76	43	33	42
大堂	51	28	23	21	51	28	23	21	54	28	26	22	63	28	35	25	62	29	33	26
謝花	285	150	135	125	325	166	159	139	341	171	170	146	334	170	164	146	344	175	169	150
北里	365	194	171	140	363	196	167	141	360	191	169	140	376	206	170	144	383	202	181	151
嘉津宇	92	52	40	56	110	62	48	62	115	62	53	62	111	59	52	63	113	63	50	59
具志堅	413	217	196	226	407	210	197	227	419	214	205	236	404	210	194	235	383	198	185	234
新里	404	207	197	161	424	220	204	164	418	222	196	165	419	224	195	173	421	224	197	175
備瀬	453	237	216	267	444	230	214	262	442	227	215	274	434	225	209	270	440	215	225	288
石川	201	103	98	120	212	109	103	125	210	112	98	128	214	117	97	133	224	120	104	151
山川	601	287	314	325	620	307	313	341	595	295	300	338	643	314	329	378	639	310	329	376
豊原	266	132	134	130	264	138	126	131	284	149	135	143	293	142	151	150	295	139	156	146
合計	13,153	6,696	6,457	6,458	13,107	6,667	6,440	6,482	13,002	6,628	6,374	6,533	12,970	6,626	6,344	6,650	12,899	6,577	6,322	6,708

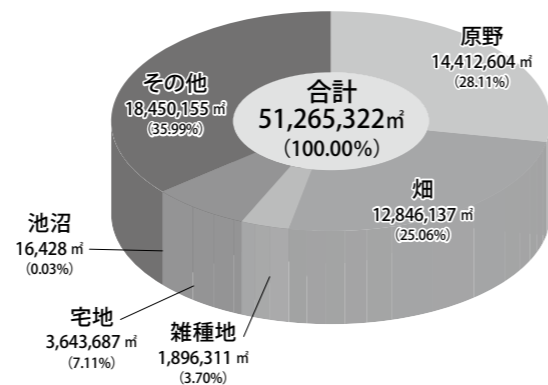
各年12月末現在 ※水納島は瀬底に含む 資料：住民課

字別面積

字	面積(m ²)	字	面積(m ²)
瀬底	3,136,466	浜元	580,692
崎本部	5,476,315	浦崎	643,733
健堅	2,239,659	古島	886,423
辺名地	3,077,520	大堂	896,620
大浜	593,066	謝花	431,202
谷茶	269,807	北里	1,298,812
渡久地	661,899	嘉津宇	1,051,612
東	397,959	具志堅	1,912,937
大嘉陽	2,023,067	新里	816,876
伊豆味	10,499,390	備瀬	1,356,731
並里	4,555,990	石川	851,101
伊野波	2,947,433	山川	1,193,974
山里	1,992,260	豊原	907,842
野原	565,936	計	51,265,322

※無番地を除く 資料：住民課 (R7.11月課税台帳より)

地目別面積



資料：住民課

国勢調査人口および世帯数の推移

単位：人・世帯

年	A+B	本部町				旧上本部村			
		計(A)	男	女	世帯数	計(B)	男	女	世帯数
大正 9年	22,492	22,492	10,687	11,805	4,132	—	—	—	—
14年	21,859	21,859	10,547	11,312	4,289	—	—	—	—
昭和 5年	23,281	23,281	10,902	12,379	4,455	—	—	—	—
10年	21,963	21,963	10,350	11,613	4,544	—	—	—	—
15年	20,409	20,409	9,417	10,992	4,375	—	—	—	—
20年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25年	27,552	21,010	9,734	11,276	4,266	6,542	2,888	3,654	1,414
30年	22,854	17,105	8,025	9,080	3,430	5,749	2,721	3,028	1,190
35年	21,442	16,365	7,820	8,545	3,395	5,077	2,402	2,675	1,122
40年	19,657	15,068	7,246	7,822	3,078	4,589	2,192	2,397	1,029
45年	17,152	13,664	6,577	7,087	3,022	3,488	1,635	1,853	947
50年	17,823	17,823	9,001	8,822	4,319	—	—	—	—
55年	15,307	15,307	7,698	7,609	4,352	—	—	—	—
60年	15,116	15,116	7,551	7,565	4,455	—	—	—	—
平成 2年	15,043	15,043	7,455	7,588	4,604	—	—	—	—
7年	14,718	14,718	7,303	7,415	4,675	—	—	—	—
12年	14,522	14,522	7,266	7,256	4,706	—	—	—	—
17年	14,383	14,383	7,163	7,220	4,878	—	—	—	—
22年	13,870	13,870	6,989	6,881	5,049	—	—	—	—
27年	13,536	13,536	6,902	6,634	5,237	—	—	—	—
令和 2年	12,530	12,530	6,337	6,193	5,351	—	—	—	—

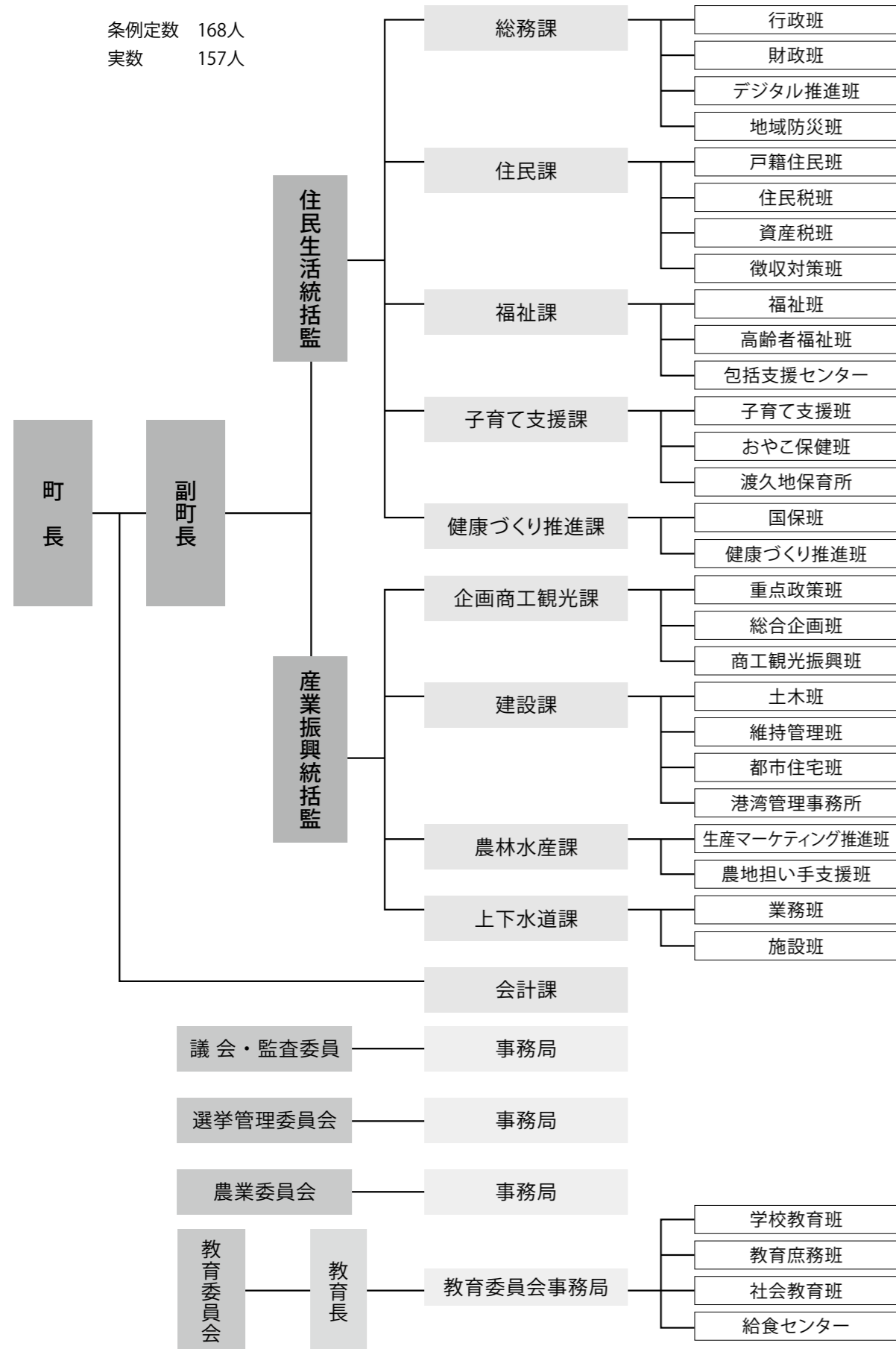
※昭和22年8月1日、本部町から上本部村が分村、昭和46年11月1日再び合併
 ※昭和15年～30年は12月1日現在、その他の年は10月1日現在

資料：国勢調査報告書

本部町行政組織図

(令和8年1月1日現在)

条例定数 168人
実数 157人



歴代地頭代、間切長、村長、町長

職別	氏名	就任年月日	退任年月日
地頭代	金城俊助	不明	不明
〃	與那覇覺角助	〃	〃
間切長	仲宗根源蔵	〃	〃
〃	並里仙吉	〃	〃
〃	仲里千三郎	明治 33年	明治 37年 2月 10日
〃	玉城利助	明治 37年 2月 11日	明治 38年 11月 30日
〃	嘉数宜良	明治 38年 12月 1日	明治 41年 3月 31日
村長	〃	明治 41年 4月 1日	明治 43年 7月 21日
管掌村長	植村長丈	明治 43年 7月 22日	明治 43年 10月 31日
村長	上間徳之助	明治 43年 11月 1日	大正 2年 4月 10日
〃	仲原英仁	大正 2年 4月 11日	大正 10年 6月 30日
〃	上間徳之助	大正 10年 7月 1日	大正 12年 6月 29日
管掌村長	比嘉義源	大正 12年 6月 30日	大正 12年 9月 30日
村長	金城利次郎	大正 12年 10月 1日	昭和 2年 11月 3日
〃	仲宗根源栄	昭和 2年 11月 4日	昭和 14年 4月 8日
管掌村長	比嘉良敬	昭和 14年 4月 9日	昭和 14年 5月 9日
臨時村長	仲宗根嘉四郎	昭和 14年 5月 10日	昭和 14年 6月 29日
村長	嘉数宜有	昭和 14年 6月 30日	昭和 15年 12月 14日
町長	〃	昭和 15年 12月 15日	昭和 18年 8月 5日
管掌村長	比嘉幸安	昭和 18年 8月 6日	昭和 19年 2月 17日
〃	稲嶺成珍	昭和 19年 2月 18日	昭和 19年 4月 5日
町長	山城宗雄	昭和 19年 4月 6日	昭和 20年 11月 30日
〃	金城正幸	昭和 20年 12月 1日	昭和 21年 4月 29日
〃	山川宗道	昭和 21年 4月 30日	昭和 23年 2月 28日
〃	兼次佐一	昭和 23年 3月 1日	昭和 25年 7月 16日
〃	上原嘉四郎	昭和 25年 7月 18日	昭和 29年 9月 20日
〃	玉城利清	昭和 29年 9月 21日	昭和 37年 9月 21日
〃	渡久地政仁	昭和 37年 9月 22日	昭和 45年 9月 21日
〃	並里安博	昭和 45年 9月 22日	昭和 61年 9月 21日
〃	金城英克	昭和 61年 9月 22日	平成 6年 9月 20日
〃	長濱徳松	平成 6年 9月 21日	平成 10年 9月 20日
〃	仲榮眞盛順	平成 10年 9月 21日	平成 18年 9月 20日
〃	高良文雄	平成 18年 9月 21日	平成 30年 9月 20日
〃	平良武康	平成 30年 9月 21日	現在

歴代議会議長(戦後)

歴代	氏名	就任	退任
1	仲原英通	昭和 23年 10月	昭和 24年 11月 2日
2	中曾根源栄	昭和 24年 11月 3日	昭和 25年 9月 9日
3	親川孫蔵	昭和 25年 9月 10日	昭和 28年 3月 28日
4	中曾根源栄	昭和 28年 3月 29日	昭和 34年 3月 24日
5	仲栄眞盛永	昭和 34年 3月 25日	昭和 36年 3月 28日
6	親川孫蔵	昭和 36年 3月 29日	昭和 44年 3月 28日
7	島崎正吉	昭和 44年 3月 29日	昭和 55年 3月 28日
8	玉城登	昭和 55年 3月 29日	昭和 56年 3月 28日
9	浦崎直成	昭和 56年 3月 29日	昭和 60年 3月 28日
10	長嶺清治	昭和 60年 3月 29日	平成 5年 3月 28日
11	岸本恵光	平成 5年 3月 29日	平成 9年 3月 28日
12	喜納政軌	平成 9年 3月 29日	平成 13年 3月 28日
13	仲村幸松	平成 13年 3月 29日	平成 17年 3月 28日
14	石川博巳	平成 17年 3月 29日	平成 18年 8月 29日
15	小浜利秀	平成 18年 9月 29日	平成 21年 3月 28日
16	具志堅透	平成 21年 3月 29日	平成 24年 2月 13日
17	大城正和	平成 24年 2月 14日	平成 25年 3月 28日
18	島袋吉徳	平成 25年 3月 29日	平成 29年 3月 28日
19	石川博巳	平成 29年 3月 29日	令和 2年 11月 28日
20	崎浜秀進	平成 29年 12月 15日	令和 3年 3月 28日
21	松川秀清	令和 3年 3月 29日	令和 7年 3月 28日
22	具志堅勉	令和 7年 4月 1日	現在

旧上本部村歴代村長

歴代	氏名	就任	退任
1	嘉数宜有	昭和 22年 8月 1日	昭和 25年 4月 9日
2	宮里真	昭和 25年 4月 10日	昭和 33年 4月 6日
3	饒平名知永	昭和 33年 4月 7日	昭和 41年 4月 7日
4	渡久地政紀	昭和 41年 4月 8日	昭和 45年 4月 7日
5	仲松松秀	昭和 45年 4月 8日	昭和 46年 10月 31日

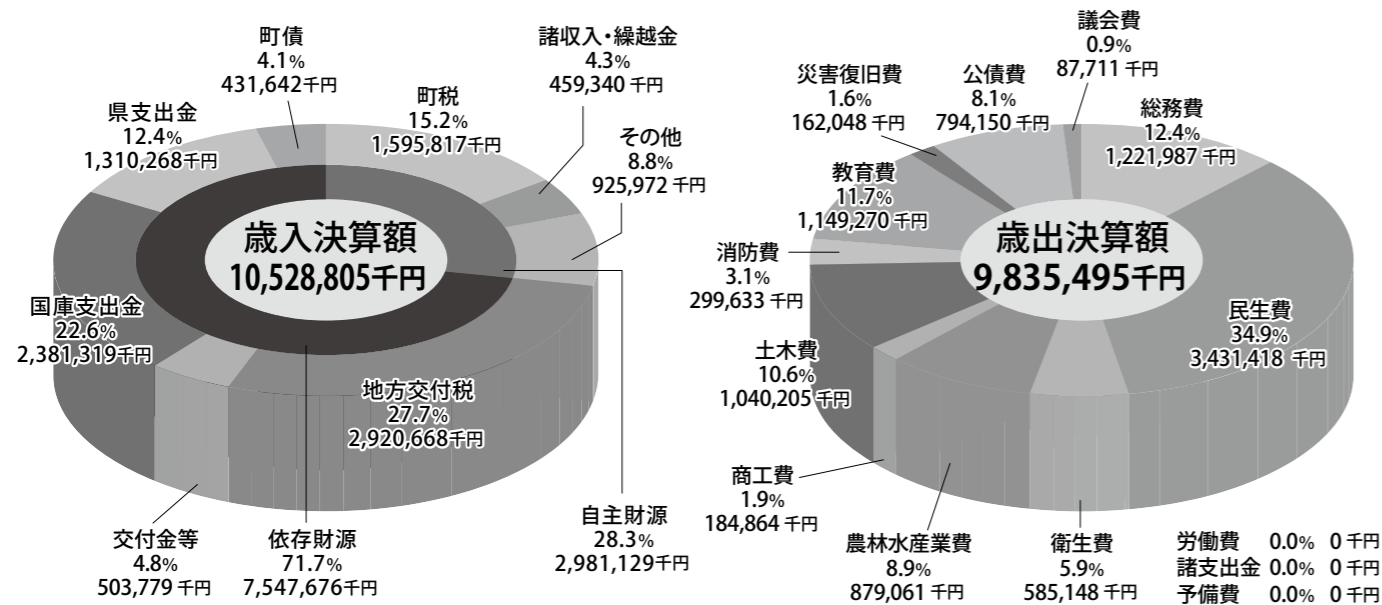
昭和 22年 8月 1日 旧本部町より分村、昭和 46年 11月 1日 合併

旧上本部村歴代議会議長

歴代	氏名	就任	退任
1	宮里真	昭和 23年 9月 23日	昭和 25年 3月
2	仲里松吉	昭和 25年 4月 1日	昭和 25年 10月
3	大村光栄	昭和 25年 10月 7日	昭和 36年 3月
4	山内昌寛	昭和 36年 3月 28日	昭和 44年 3月
5	浦崎直成	昭和 44年 3月 28日	昭和 46年 10月 31日

昭和 22年 8月 1日 旧本部町より分村、昭和 46年 11月 1日 合併

令和6年度 一般会計決算



一般会計 決算の推移

歳入 単位：千円

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	11,161,251	9,554,154	10,456,209	10,528,805
町税	1,243,879	1,387,394	1,416,726	1,595,816
地方譲与税	50,095	46,200	46,737	48,142
利子割交付金	345	185	166	242
配当割交付金	2,037	1,641	2,116	2,461
株式等譲渡所得割交付金	2,470	1,575	2,352	5,462
法人事業税交付金	19,335	20,879	24,285	28,700
地方消費税交付金	300,161	299,632	297,056	326,067
ゴルフ場利用税交付金	20,164	22,917	26,680	25,166
特別地方消費税交付金	0	0	0	0
環境性能割交付金	2,929	4,281	4,812	5,563
施設等所在市町村調整交付金	12,668	12,690	12,695	12,675
地方特例交付金	107,851	5,766	5,260	48,348
地方交付税	2,814,396	2,802,403	2,907,378	2,920,668
交通安全対策特別交付金	891	751	810	953
分担金及び負担金	35,674	32,235	31,975	31,018
使用料及び手数料	113,062	128,754	118,297	126,815
国庫支出金	3,157,315	2,250,805	1,752,514	2,381,319
県支出金	1,543,278	1,088,682	1,286,312	1,310,268
財産収入	38,813	31,220	33,357	31,436
寄付金	228,964	197,477	241,235	304,132
繰入金	8,062	15,640	729,176	432,572
繰越金	200,486	485,934	377,077	169,016
諸収入	546,032	227,826	255,442	290,324
町債	712,344	489,267	883,751	431,642

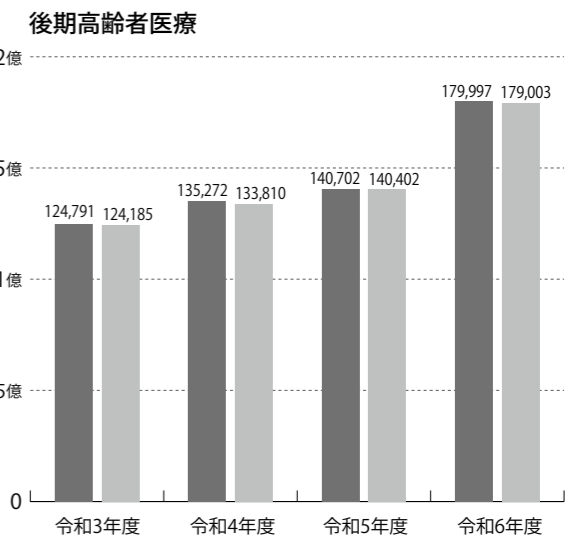
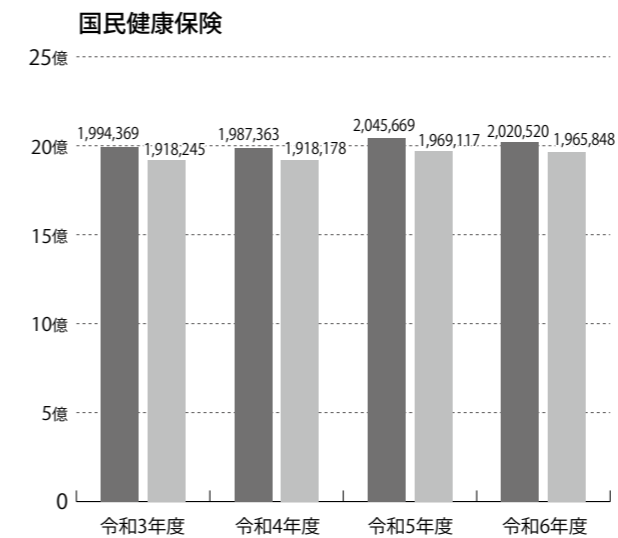
歳出 単位：千円

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	10,675,315	9,177,077	10,287,193	9,835,495
議会費	94,638	94,493	93,186	87,711
総務費	1,331,307	1,317,715	1,177,559	1,221,987
民生費	3,008,302	3,224,281	3,273,645	3,431,418
衛生費	592,548	592,117	585,451	585,148
労働費	0	0	0	0
農林水産業費	880,053	446,263	742,584	879,061
商工費	948,009	217,163	229,468	184,864
土木費	1,717,060	1,054,403	789,385	1,040,205
消防費	299,183	265,304	290,934	299,633
教育費	1,060,896	1,194,920	1,694,253	1,149,270
災害復旧費	22,910	0	102,647	162,048
公債費	720,409	767,122	1,308,081	794,150
諸支出金	0	3,296	0	0
予備費	0	0	0	0

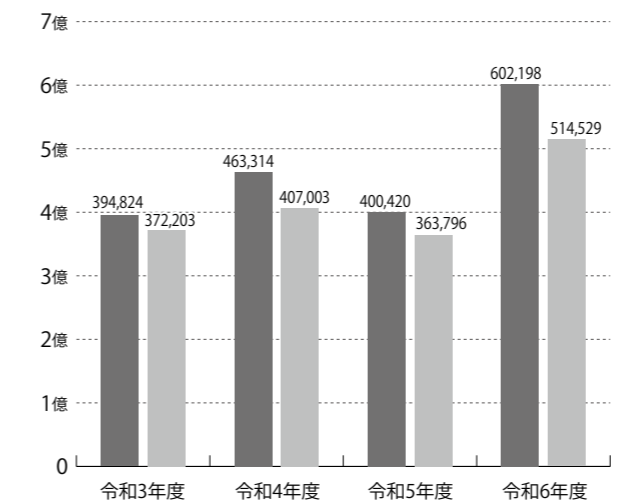
資料：総務課

特別会計 決算の推移

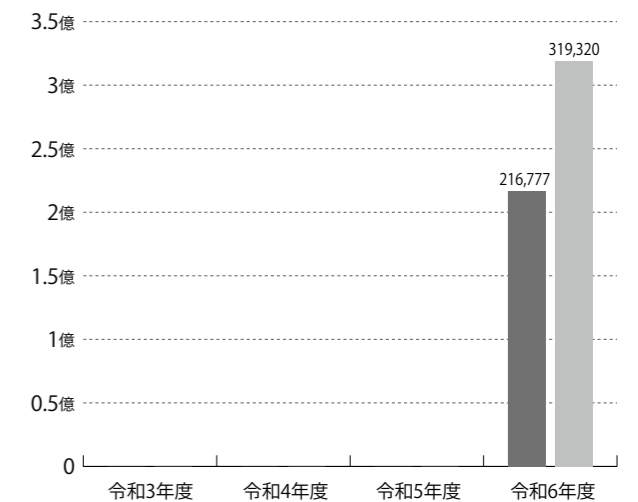
歳入 歳出 単位：千円



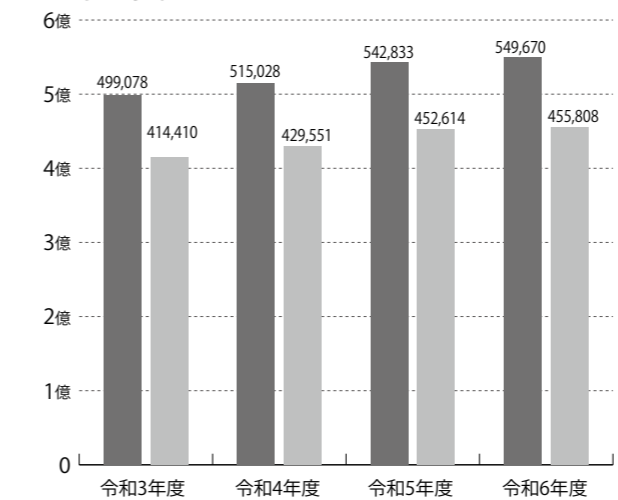
公共下水道会計 (R6から収益的収支)



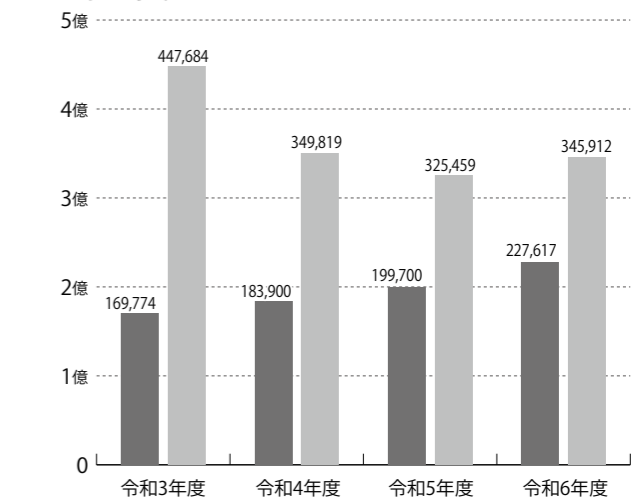
公共下水道会計 (R6のみ資本的収支)



水道事業 (収益的収支)



水道事業 (資本的収支)



産業別就業人口(15歳以上)

単位：人

区 分	平成12年			平成17年			平成22年			平成27年			令和2年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
計	6,185	3,719	2,466	5,975	3,411	2,564	6,304	3,585	2,719	6,241	3,512	2,729	6,033	3,301	2,732
第1次産業	918	680	238	768	581	187	703	559	144	595	469	126	525	391	134
農業	820	587	233	681	505	176	618	480	138	541	420	121	473	346	127
林業	7	7	0	4	3	1	5	5	0	0	0	0	1	1	0
漁業・水産業	91	86	5	83	73	10	80	74	6	54	49	5	51	44	7
第2次産業	1,476	1,253	223	1,179	987	192	1,140	978	162	1,107	941	166	976	830	146
鉱業	68	59	9	12	12	0	8	8	0	24	23	1	20	18	2
建設業	1,100	984	116	849	758	91	795	714	81	798	718	80	718	644	74
製造業	308	210	98	318	217	101	337	256	81	285	200	85	238	168	70
第3次産業	3,790	1,786	2,004	4,012	1,835	2,177	4,416	2,022	2,394	4,485	2,066	2,419	4,532	2,080	2,452
卸・小売業	25	18	7	881	352	529	912	381	531	824	351	473	710	302	408
金融・保険業	224	201	23	56	15	41	63	23	40	48	16	32	36	10	26
不動産業	1,208	469	739	21	9	12	73	50	23	69	39	30	86	49	37
運輸・通信業	50	14	36	228	197	31	231	199	32	225	193	32	213	190	23
電気水道ガス	11	7	4	22	19	3	14	11	3	18	14	4	29	20	9
教育・学習支援授業	0			0			214	83	131	271	107	164	232	74	158
医療・福祉	0			0			802	228	574	919	277	642	952	282	670
サービス業	2,025	901	1,124	2,593	1,087	1,506	1,892	902	990	1,876	919	957	2,049	1,007	1,042
公務	247	176	71	211	156	55	215	145	70	235	150	85	225	146	79
分類不能	1	0	1	16	8	8	45	26	19	54	36	18			

資料：国勢調査報告書

経営耕地の状況(販売農業)

単位：戸・a

市町村	経営耕地のある農家数	経営耕地総面積	畑(樹園地を除く)										樹園地	
			畑のある農家数	面積計	普通作物を作った畑		飼料用作物だけを作った畑		牧草専用		何も作らなかった畑		樹園地のある農家数	面積
					農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積		
本部町	246	23,487			168	16,409	6	不明	18	4,952			95	7,078

資料：農林水産省「2020 農林業センサス」

R2拠点産地

(単位：t・戸・ha)

	アセローラ			シークワサー			タンカン			輪ギク		
	生産量	栽培農家数	栽培面積	生産量	栽培農家数	栽培面積	生産量	栽培農家数	栽培面積	生産量	栽培農家数	栽培面積
令和2年	5.0	25	4.5	480	147	25	260	75	19	4,352	34	12.9
令和3年	5.0	25	4.5	500	150	25	160	75	19	4,322	34	11.4
令和4年	2.6	20	4.5	471	140	25	55.2	78	19	3,553	26	9.4
令和5年	1.9	14	4.5	677	140	25	36.4	60	19	2,443	25	7.9
令和6年	4.0	15	4.5	586	105	25	68.9	60	19	1,858	25	7.9

資料：農林水産課

野菜の作付面積、収穫量及び出荷量(令和6年度)

単位：ha・t

本部町	計	根菜類			葉茎菜類				果菜類				豆類		果実的野菜		洋菜類		その他野菜										
		だいこん	にんじん	その他	はくさい	キャベツ	ほうれんそう	その他	なす	トマト	きゅうり	かぼちゃ	ピーマン	さやえんどう	さやいんげん	すいか	レタス	ブロッコリー	その他	ばれいしょ	ゴーヤー	オクラ	へちま	とうがん	からしな	しょうが	野菜パパイア	クレソン	その他
作付け面積	39	0	1	0	0	3	5	0	0	0	0	10	0	0	2	0	1	0	0	0	8	1	2	3	0	3	0	0	0
収穫量	776	1	11	0	1	70	52	2	6	14	13	94	5	1	26	0	8	4	5	6	210	15	46	122	6	34	14	2	8
出荷量	656	0	9	0	0	60	38	2	5	12	10	84	5	1	24	0	7	3	4	5	179	13	37	109	4	25	11	2	7

資料：農林水産課

果樹の収穫面積及び収穫量(令和6年度)

単位：ha・t

本部町	計	みかん	タンカン	シークワサー	バナナ	マンゴー	ドラゴンフルーツ	パッションフルーツ	パイナップル
面積	59.8	0.1	19	25	0	1.1	0	0.1	14.5
収穫量	698.2	0.1	68.9	586	0	6.4	0	2.8	34
出荷量	698.2	0.1	68.9	586	0	6.4	0	2.8	34

資料：農林水産課

さとうきび収穫面積及び収穫量

単位：ha・kg・t

本部町	夏 植			春 植			株 出			合 計		
	収穫面積	10アール当たり収量	生産量	収穫面積	10アール当たり収量	生産量	収穫面積	10アール当たり収量	生産量	収穫面積	10アール当たり収量	生産量
令和4年度	18	6,129	1,110	8	3,100	242	29	3,573	1,020	54	4,355	2,373
令和5年度	7	6,650	454	7	1,970	147	42	4,074	1,700	56	4,108	2,300
令和6年度	11	6,887	772	7	2,779	181	30	4,135	1,229	48	4,590	2,181

資料：農林水産課

花きの収穫面積及び収穫量(令和6年度)

単位：a、千本、千円

本部町	計	キク				洋ラン類				リアトリス	洋ラン鉢物
		キク	輪ギク	小ギク	スプレーギク	洋ラン類	デンファレ	オンシジウム	その他洋ラン		
作付面積	1,190	1,089	671	256	162	52	52	0	0	49	0
出荷数量	3,910	3,811	2,504	683	624	32	32	0	0	67	0
出荷額	206,626	198,465	151,619	19,340	27,506	4,360	4,360	0	0	3,801	0

資料：農林水産課

家畜家禽の種類別飼養頭羽数

単位：頭、羽

本部町	牛		馬	豚	山羊	水牛	鶏		うさぎ
	繁殖	肥育					採卵鶏	ブロイラー	
令和4年	1,029	1,885	4	6,105	387	3	162	0	47
令和5年	861	2,030	5	5,819	185	3	124	0	26
令和6年	838	1,957	4	6,560	153	3	90	0	18

資料：家畜家禽飼養状況調査

海面漁業魚種別漁獲量

単位：t

本部町	魚類	魚類										えび類	かに類	貝類	いか類	たこ類	うに類	海産ほ乳類	水産動物類	その他の	海藻類	
		まぐろ類	かじき類	かつお類	さめ類	あじ類	むろ類	ぶり類	うおち類	たい類	さわら類											その他の魚類
令和4年	31	4	0	3	0	0	1	0	2	0	21	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
令和5年	46	8	0	5	0	0	1	0	2	0	30	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	
令和6年	47	6	0	4	0	0	1	0	2	0	34	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	

資料：沖縄年鑑統計

種別宿泊施設数等(令和6年)

(単位:軒・室・人)

ホテル・旅館					民宿					ペンション・貸別荘					ドミトリー・ゲストハウス				
軒数	客室数			収容人数	軒数	客室数			収容人数	軒数	客室数			収容人数	軒数	客室数			収容人数
	和	洋	計			和	洋	計			和	洋	計			和	洋	計	
31	4	1,727	1,731	6,734	17	85	10	95	317	327	32	558	590	3,455	20	13	63	76	236
ウィークリーマンション					団体経営施設					ユースホステル					合計				
軒数	客室数			収容人数	軒数	客室数			収容人数	軒数	客室数			収容人数	軒数	客室数			収容人数
	和	洋	計			和	洋	計			和	洋	計			和	洋	計	
3	0	29	29	146	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	398	134	2,387	2,521	10,888

資料:令和6年版観光要

観光入域者数の推移

(単位:人)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
沖縄県入域者数	9,579,900	9,999,000	9,469,200	2,583,600	3,274,300	6,774,600	8,532,600	9,952,400
海洋博公園入園者数	5,001,709	4,975,340	4,447,920	1,045,055	958,364	2,746,957	3,574,913	4,134,398
水納島入域者数	68,876	59,992	62,103	3,035	28,303	47,379	51,039	52,544
本部町内宿泊者数	699,455	767,748	696,672	205,434	264,877	613,207	757,835	876,848

資料:本部町観光協会

町立幼稚園の概況

(各年5月1日現在)

園名	園児数					学級数					教員数				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
上本部幼稚園	35	32	28	24	24	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
本部幼稚園	93	75	91	72	64	3	3	3	3	3	4	4	3	2	5
伊豆味幼稚園	2	8	4	2	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
瀬底幼稚園	9	8	10	9	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	139	123	133	107	100	6	6	6	6	6	8	7	6	5	8

※崎本部幼稚園 令和2年3月31日閉園

資料:学校基本調査報告書

町立小学校の概況

(各年5月1日現在)

学校名	児童数					学級数					教員数				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
上本部小学校	206	213	214	211	197	9	10	10	11	9	13	14	14	16	13
本部小学校	518	525	512	516	504	21	22	23	24	24	32	30	33	36	33
伊豆味小学校	44	34	37	32	27	5	5	6	6	5	8	8	10	11	8
瀬底小学校	62	59	58	60	58	7	7	6	6	5	11	11	10	11	10
水納小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	830	831	821	819	786	42	44	45	47	43	64	63	67	74	64

※崎本部小学校 令和2年3月31日閉校

資料:学校基本調査報告書

町立中学校の概況

(各年5月1日現在)

学校名	生徒数					学級数					教員数				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
上本部中学校	77	83	90	96	105	5	5	5	5	7	12	12	12	12	11
本部中学校	257	268	274	283	277	12	13	12	12	12	26	26	23	21	25
伊豆味中学校	17	22	20	19	14	5	5	5	5	4	11	12	11	11	10
水納中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	351	373	384	398	396	22	23	22	22	23	49	50	46	44	46

※水納中学校 令和2年4月1日休校

資料:学校基本調査報告書

年度別中学校卒業後の進路状況

(各年5月1日現在)

	卒業生総数			A 高等学校等進学者			専修学校等進学者・入学者			就職者			左記以外の者			進学率			
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
令和3年3月卒業	123	58	65	121	57	64	1	1	0	0	0	0	1	0	1	3	2	1	96.7%
令和4年3月卒業	114	61	53	111	60	51	0	0	0	0	0	0	3	1	2	6	3	3	88.6%
令和5年3月卒業	119	71	48	117	69	48	0	0	0	2	2	0	0	0	0	5	3	2	95.8%
令和6年3月卒業	120	63	57	114	59	55	0	0	0	5	4	1	1	0	1	5	1	4	85.8%
令和7年3月卒業	133	65	68	126	60	66	0	0	0	0	0	0	7	5	2	3	2	1	91%

※「A 高等学校等進学者」及び「専修学校等進学者・入学者」は、進学又は入学し、かつ就職した者を含む。

資料:学校基本調査報告書

要介護認定者数および介護保険サービス利用者数の推移

(単位：人)

年度	認定者数							サービス利用者数		
	合計	要支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	居宅	施設
令和2年度	811	131	149	163	151	159	58	7554	5010	2544
令和3年度	793	131	136	148	153	176	49	7543	5182	2361
令和4年度	805	129	134	138	154	191	59	7634	5283	2351
令和5年度	786	135	143	137	127	164	80	7600	5281	2319
令和6年度	788	134	156	142	127	153	76	7445	5150	2295

認定者、利用者ともに各年度末時点

資料：福祉課

生活保護世帯の状況

(単位：世帯・人)

年度	被保護者		生活扶助		住宅扶助		教育扶助		医療扶助		介護扶助		停止中	
	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
令和2年度	255	291	213	241	136	151	3	3	201	219	59	60	—	—
令和3年度	260	295	218	244	139	152	2	2	202	221	64	64	—	—
令和4年度	257	293	214	242	145	161	1	1	207	227	65	65	—	—
令和5年度	260	293	217	246	153	172	0	0	207	229	65	65	—	—
令和6年度	257	288	216	244	160	180	2	2	204	224	60	61	—	—

出典：北部福祉事務所概況

乳幼児健康診査等の受診状況

(単位：人・%)

年度	乳児健康診査			1歳6ヵ月健康診査			3歳児健康診査		
	対象者数	受診者数	診査率	対象者数	受診者数	診査率	対象者数	受診者数	診査率
令和2年度	177	178	100.6	112	112	100	102	122	119.6
令和3年度	187	183	97.9	86	67	77.9	104	97	93.3
令和4年度	201	164	81.6	89	83	93.3	110	102	92.7
令和5年度	204	175	85.8	95	86	90.5	81	79	97.5
令和6年度	174	156	89.7	78	77	98.7	87	84	96.6

資料：子育て支援課

各種検(健)診受診状況

(単位：人・%)

年度	特定健診		胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診		子宮がん検診		乳がん検診	
	受診数	受診率	受診数	受診率	受診数	受診率	受診数	受診率	受診数	受診率	受診数	受診率
令和2年度	907	33.6	31	0.67	1,347	21.51	631	10.08	74	1.88	80	2.95
令和3年度	996	37.2	196	3.56	956	14.96	578	9.04	132	4.46	139	7.02
令和4年度	1,038	40.9	198	5.59	1,031	16.39	575	9.14	203	6.89	202	10.09
令和5年度	952	38.8	201	5.52	924	14.86	527	8.48	181	7.69	168	10.72
令和6年度	910	39.1	114	4.30	883	14.40	486	7.93	195	7.19	176	9.56

資料：健康づくり推進課

老人医療費の推移

年度	平均被保険者数(人)	医療費(円)	
		総額	一人当り
令和2年度	1,869	2,198,200,941	1,176,326
令和3年度	1,818	2,134,034,829	1,173,837
令和4年度	1,832	2,045,941,411	1,116,780
令和5年度	1,872	2,288,851,117	1,222,677
令和6年度	1,941	2,298,849,872	1,188,036

資料：健康づくり推進課

町営保育所及び認可保育園の状況

(令和7年4月1日現在)(単位：人)

公立保育所

保育所名	保育士数	認可定員	年齢別措置人員					合計	開設年月日
			0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上		
渡久地保育所	17	120	6	10	5	14	17	52	昭和40年7月1日

認可保育園

ドリーム保育園	16	80	9	10	10	16	9	54	昭和56年4月1日
美ら咲保育園	13	60	5	7	11	9	14	46	平成16年4月1日
ゆい保育園(本園)	18	80	9	14	17	26	18	84	平成19年4月1日
ゆい保育園(分園)	休園	30							平成27年4月1日
風のわ保育園	11	60	3	9	10	16	14	52	平成21年4月1日
こすも保育園	8	105	0	6	16	13	12	47	平成29年4月1日
合計	66	415	26	46	64	80	67	283	

認可外保育園

ひかり保育学園	休止	50							昭和60年3月1日
---------	----	----	--	--	--	--	--	--	-----------

小規模認可

こすもキッズ小規模保育園①	5	19	6	4	5			15	平成27年4月1日
こすもキッズ小規模保育園②	4	19	3	4	6			13	平成27年4月1日
ベビーハウス遊	5	10	2	3	5			10	平成27年4月1日
合計	14	48	11	11	16	—	—	38	

資料：子育て支援課

月別ごみ処理状況(令和6年度)

	可燃ごみ(t)	不燃ごみ(t)	し尿(kl)	
令和3年度	4,803.94	120.84	3,606.24	
令和4年度	5,169.79	98.32	3,454.89	
令和5年度	5,357.01	101.73	3,715.12	
令和6年度	4月	462.00	7.88	362.15
	5月	471.13	9.89	326.07
	6月	432.83	7.69	381.84
	7月	496.12	8.04	387.56
	8月	495.52	7.23	373.16
	9月	434.71	7.70	328.32
	10月	454.85	7.90	358.01
	11月	450.85	8.47	361.11
	12月	455.77	11.72	542.92
	令和6年度合計	5,410.78	101.49	4,540.00

資料提供：本部町今婦仁村清掃施設組合

用途別使用水量の推移

各年度3月末現在(単位：m³)

年度	総量	一般用	営業用	官公署用	学校用	臨時用	船舶用
令和2年度	1,873,768	1,114,192	599,295	122,397	16,357	13,596	7,931
令和3年度	1,908,519	1,111,491	652,957	113,005	14,668	7,889	8,509
令和4年度	2,072,860	1,090,503	809,790	142,674	17,276	3,344	9,273
令和5年度	2,197,835	1,103,276	906,154	156,164	17,337	5,413	9,491
令和6年度	2,222,117	1,083,684	953,695	151,549	20,250	4,395	8,544

資料：上下水道課

本部町今帰仁村消防本部・署・所の所在地

名称	所在地
本部町今帰仁村消防組合消防本部	沖縄県国頭郡本部町字大浜850番地3
本部消防署	〃
本部消防署今帰仁分遣所	沖縄県国頭郡今帰仁村字謝名608-1番

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

消防庁舎の現況

署(所)別	敷地面積	構造	建築面積	延べ面積	備考
本部(署)	3,455.21㎡	鉄筋コンクリート	1,226.71㎡	1,152.55㎡	
分遣所	5,824㎡	〃	1,064.94㎡	1,164.9㎡	面積は訓練塔を含む

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

消火栓設置状況(口径65mm以上)

令和7年4月現在

字名	消火栓数	字名	消火栓数	字名	消火栓数	字名	消火栓数	字名	消火栓数	字名	消火栓数	字名	消火栓数
瀬底	19	大浜	24	大嘉陽	2	山里	7	古島	3	嘉津宇	2	石川	11
崎本部	16	谷茶	11	伊豆味	24	野原	5	大堂	2	具志堅	6	山川	14
健堅	9	渡久地	15	並里	5	浜元	4	謝花	5	新里	5	豊原	3
辺名地	3	東	10	伊野波	8	浦崎	6	北里	3	備瀬	11	海洋博	18
計													251

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

消防施設の状況

令和7年4月現在

車両名	台数	車両名	台数	車両名	台数	車両名	台数
水槽付ポンプ自動車	2	救急車予備車	1	消防団防災学習・災害活動車	1	無人航空機(ドローン)	1
消防ポンプ自動車	1	救助工作車	1	人員搬送車	1		
高所対応型消防ポンプ自動車	1	資機材搬送車	2	事務連絡車	2		
小型動力ポンプ付水槽車	2	予防広報車	1	ジェットスキー	2		
救急自動車	2	消防団救助資機材搭載型車	1	救助艇	1	計	22

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

年次別救急搬送人員

単位：人

年	火災	自然災害	水難	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	交通事故	その他	合計	本部町			今帰仁村		
													ハブ咬症	ハチ咬症	海洋生物	ハブ咬症	ハチ咬症	海洋生物
令和2年	0	0	2	6	2	152	2	3	449	24	171	811	2	1	2	1	1	4
令和3年	4	0	1	6	2	175	1	1	474	21	167	852	2	5	1	1	5	1
令和4年	0	0	2	7	5	196	2	5	614	38	157	1,026	5	3	2	3	2	0
令和5年	0	0	3	8	4	188	2	9	749	49	172	1,184	1	1	1	1	1	0
令和6年	0	0	7	5	5	181	1	6	725	58	159	1,147	0	0	3	2	1	0

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

種類別火災件数及び被害総額

単位：件、千円

年	総数	建物	林野	車両	その他	損害額(本部町)
令和2年	8	5	1	2	0	10,889
令和3年	9	1	3	2	3	7,328
令和4年	4	2	0	1	1	19,701
令和5年	14	5	7	0	2	4
令和6年	3	2	1	0	0	0

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

用途別火災原因件数

原因	用途	令和4年						令和5年						令和6年										
		計	一般住宅	共同住宅	その他の建物	車両	林野	その他	計	一般住宅	共同住宅	その他の建物	車両	林野	その他	計	一般住宅	共同住宅	その他の建物	車両	林野	その他		
計		4	2	0	0	1	0	1	14	5	0	0	0	0	7	2	3	2	0	0	0	0	1	0
火入れの火の粉		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0
たばこ		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
マッチ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス器具		1	1	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
火遊び		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ボイラー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通機関内配線		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ライター		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放火		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気スパーク		0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明		2	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

用途・月別火災発生状況

月別	用途	令和4年						令和5年						令和6年										
		計	一般住宅	共同住宅	その他の建物	車両	林野	その他	計	一般住宅	共同住宅	その他の建物	車両	林野	その他	計	一般住宅	共同住宅	その他の建物	車両	林野	その他		
計		4	2	0	0	1	0	1	14	5	0	0	0	0	7	2	3	2	0	0	0	0	1	0
1月		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
2月		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月		1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月		1	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月		0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月		0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
10月		1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
11月		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料提供：本部町今帰仁村消防組合

年間交通事故発生状況の推移

年	発生件数								死傷者数							
	死亡		重傷		軽傷		合計		死亡		重傷		軽傷			
	管内	本部町	管内	本部町	管内	本部町	管内	本部町	管内	本部町	管内	本部町	管内	本部町		
令和2年	3	2	1	1	19	11	23	14	3	2	1	1	28	13		
令和3年	1	1	1	1	24	12	26	13	1	1	1	1	28	13		
令和4年	0	0	6	5	24	20	30	25	0	0	8	7	41	37		
令和5年	1	0	6	3	30	22	37	25	1	0	7	3	41	33		
令和6年	0	0	5	3	37	28	42	31	0	0	5	3	50	39		

資料：本部警察署

年間水難事故発生状況の推移

年	水難事故		
	発生事故	死亡	浮力なし
令和2年	3	0	0
令和3年	8	3	5
令和4年	3	1	1
令和5年	11	5	8
令和6年	15	8	14

資料：本部警察署

各種選挙別投票状況

執行年月日	種別	定数	立候補	投票の有無	当日有権者			投票者数			投票率		
					男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
令和 3年 2月 28日	本部町議会議員選挙	14	17	有	5,431	5,235	10,666	3,754	3,641	7,395	69.12	69.55	69.33
令和 3年10月 31日	衆議院議員総選挙 (小選挙区・沖縄3区)	1	2	有	5,507	5,329	10,836	3,129	2,979	6,108	56.82	55.90	56.37
令和 4年 7月 10日	参議院議員通常選挙 (沖縄選挙区)	1	5	有	5,490	5,318	10,808	2,679	2,622	5,301	48.80	49.30	49.05
令和 4年 9月 11日	沖縄県知事選挙	1	3	有	5,421	5,218	10,639	3,816	3,653	7,469	70.39	70.01	70.20
令和 4年 9月 11日	本部町長選挙	1	2	有	5,388	5,188	10,576	3,780	3,609	7,389	70.16	69.56	69.87
令和 6年 6月 16日	沖縄県議会議員選挙 (国頭郡区)	2	3	有	5,416	5,209	10,625	2,697	2,757	5,454	49.80	52.93	51.33
令和 6年10月 27日	衆議院議員総選挙 (小選挙区・沖縄3区)	1	3	有	5,406	5,241	10,647	2,762	2,668	5,430	51.09	50.91	51.00
令和 7年 3月 2日	本部町議会議員選挙	14	17	有	5,325	5,113	10,438	3,542	3,496	7,038	66.52	68.37	67.43
令和 7年 7月 20日	参議院議員通常選挙 (沖縄選挙区)	1	5	有	5,329	5,154	10,483	2,790	2,733	5,523	52.36	53.03	52.69

資料：本部町選挙管理委員会

行政区長会事務所

令和 7年 6月 1日現在

団体名称		役職	区長名	事務所 TEL	区事務所住所	
1	瀬底行政区	区長	内間 清彦	47-3741	〒905-0227	瀬底 69-1 (瀬底区事務所)
2	崎本部行政区	区長	大城 使命	47-2310	〒905-0225	崎本部 15 (崎本部区事務所)
3	健堅行政区	区長	平良 敏章	47-4197	〒905-0226	健堅 1061-1 (健堅区事務所)
4	大浜行政区	区長	仲宗根 由美子	47-4540	〒905-0212	大浜 867-1 (大浜区事務所)
5	谷茶辺名地行政区	区長	宇根 良克	47-2108	〒905-0213	谷茶 445-13 (谷茶区事務所)
6	渡久地行政区	区長	上間 久男	47-3036	〒905-0214	渡久地 123 (渡久地区事務所)
7	大東山行政区	区長	仲井間 憲彦	47-2301	〒905-0211	東 430-1 (東区事務所)
8	伊豆味行政区	区長	嵩原 安彦	47-2300	〒905-0221	伊豆味 95 (伊豆味区事務所)
9	伊並行政区	区長	松本 透	47-3423	〒905-0228	伊野波 487 (伊並区事務所)
10	浜元地区行政区	区長	具志堅 京子	48-2305	〒905-0216	浜元 121 (浜元区事務所)
11	謝花行政区	区長	與那嶺 博樹	48-2511	〒905-0203	謝花 124 (謝花区事務所)
12	具志堅行政区	区長	金城 均	48-2311	〒905-0201	具志堅 158 (具志堅区事務所)
13	新里行政区	区長	與那嶺 明	48-2312	〒905-0208	新里 593 (新里区事務所)
14	備瀬行政区	区長	喜屋武 朝明	48-2371	〒905-0207	備瀬 457 (備瀬区事務所)
15	豊川行政区	区長	兼城 昌一	48-2351	〒905-0205	山川 716-1 (豊川区事務所)

市外局番(0980)

● 役場

本部町役場(代)	東5	47-2101
上下水道課(下水道浄化センター)	谷茶438	47-3537
港湾管理事務所	崎本部5235	47-4200
農業委員会事務局	東5	47-2412
議事事務局	//	47-2651
選挙管理委員会	//	47-2358
教育委員会事務局	東5	47-2206

● 町の施設

もとぶ文化交流センター	大浜574-1	47-5211
本部町立図書館	大浜874-1	47-2105
本部町立博物館	//	47-5217
学校給食センター	山川716	48-2213
社会福祉協議会	大浜881-4	47-6655
ことばの教室	//	47-6655
本部幼稚園	東654-1	47-3165
上本部幼稚園	北里1289	48-4755
瀬底幼稚園	瀬底693	47-5918
伊豆味幼稚園	伊豆味13	47-5921
上本部学園	北里1317	47-2212
本部小学校	東605	47-2202
瀬底小学校	瀬底693	47-2208
水納小中学校	瀬底6260	47-4848
伊豆味小中学校	伊豆味13	47-2207
本部中学校	渡久地231-1	47-2203
本部町会館(町営ホール)	渡久地4	47-4442
葬斎場	渡久地922	
町民体育館	浦崎467-1	48-4300
運動公園	浜元598	
八重岳桜の森公園	並里921	47-6688
環境美化センター	北里182	48-3171
本部町・今帰仁村消防署	大浜850-3	47-7119

● 県の施設

本部高等学校	渡久地377	47-2418
本部警察署	大浜850-1	47-4110
沖縄県栽培漁業センター	大浜853-1	47-5411

● 国の施設

琉球大学熱帯生物研究センター	瀬底3422	47-2888
国営沖縄記念公園事務所	石川424	48-3140
国土交通省八重岳航空路監視レーダー局	大嘉陽976	

● 郵便局

本部郵便局	渡久地93	47-2302
上本部郵便局	謝花320	48-2317

● その他

商工会(アジマー内)	大浜881-1	47-2749
(一社)本部町観光協会(アジマー内)	//	47-3641
本部漁業協同組合	谷茶28	47-2500
JAおきなわ本部支店	大浜876-2	47-2501
特別養護老人ホーム本部園	谷茶310	47-3644
社会福祉法人本部海陽園	谷茶268	48-2622
まちやーゆいとびあ	崎本部127	43-5532
(一財)沖縄美ら島財団	石川888	48-3645
本部港旅客待合所(水納島)	谷茶29	47-5179
伊江村船舶課本部連絡所	崎本部5232	47-3940
八洲学園国際高等学校	備瀬1249	51-7711
みかんの里総合案内所	伊豆味2846-3	47-2889
ハーソー公園	具志堅1334	48-3835

● 保育所

渡久地保育所	渡久地231	47-2106
ゆい保育園	大浜865-1	47-7181
ドリーム保育園	伊野波438-1	47-3602
美ら咲保育園	東151-2	47-7615
風のわ保育園	浦崎740	48-3170
こすも保育園	野原277	47-3370
ベビーハウス遊	大浜16-2	47-4138
こすもキッズ保育園	伊野波278-5 仲田アパートA棟 202・206・205号	47-6411

● 医療機関

もとぶ記念病院	石川972	51-7007
もとぶ野毛病院	大浜880-1	47-3001
山田クリニック	大浜874-15	47-6660
金城歯科医院	渡久地142-1	47-2648
もとぶ歯科医院	大浜858-8	47-5432
本部マリン歯科	渡久地799-1	47-6363
らいおん歯科	渡久地231	47-7855
やんばるキッズファミリークリニック	渡久地846-1	43-7818

● 金融機関

沖縄海邦銀行	渡久地152	47-2605
沖縄銀行	大浜879-1	47-2929
琉球銀行	大浜878-1	47-2600

本部町のあゆみ

年	月 日	事 項
1666年	寛文 6年	尚質王19年に今帰仁間切から伊野波間切が分割され、後に本部間切と称した
1874年	明治 7年	3月20日 本部郵便局開局
1882年	明治15年	3月10日 本部小学校開校
1887年	明治20年	本部小学校具志堅分校開校
1888年	明治21年	4月14日 名護分署区域から割いて渡久地分署設置 6月15日 謝花小学校開校
1890年	明治23年	2月11日 瀬底小学校開校
1895年	明治28年	4月 8日 伊豆味小学校開校
1908年	明治41年	町村制施行により、本部間切から本部村に改称
1910年	明治43年	4月 1日 崎本部小学校開校
1916年	大正 5年	名護～伊豆味～渡久地間の道路開通
1920年	大正 9年	初めて国勢調査を実施・本部村人口 22,492人
1926年	大正15年	7月 1日 渡久地分署を廃止し、独立の警察署として渡久地警察署となる
1929年	昭和 4年	渡久地～今帰仁線が開通 国会議事堂の建築資材として瀬底島のトラバーチンの採掘が始まる
1931年	昭和 6年	浜元への海岸線が開通
1932年	昭和 7年	本部～名護間の海岸線道路ができる 渡久地港が浚渫され、谷茶海岸約1万坪の埋立が竣工
1933年	昭和 8年	8月11日 謝花郵便局開設 本部郵便局で通話(電話)事務開始
1936年	昭和11年	8月 本部採石工場操業 渡久地港改良工事竣工
1937年	昭和12年	4月 1日 水納小学校開校
1940年	昭和15年	本部町商業組合設立 12月10日 町村制施行により本部村から本部町に改称される
1941年	昭和16年	4月 1日 備瀬と謝花の一部で字石川、浜元と浦崎の一部で字山川、謝花と浦崎の一部で字豊原、謝花と具志堅の一部で字北里、具志堅から新里が、それぞれ分区する
1942年	昭和17年	8月 本部町に県下初の海の警防団として水上分団設置
1944年	昭和19年	4月 1日 辺名地から谷茶、具志堅から嘉津宇が分区する 10月10日 米軍の空襲で町の中心部と周辺集落が大被害を受ける(十・十空襲)
1945年	昭和20年	4月 9日 米軍が本部半島に進攻(4月18日までに本部半島制圧) 4月 米軍の命により町民は今帰仁、羽地方面に移動する 6月 さらに久志、辺野古に収容され、終戦をこの地で迎える 6月23日 沖縄戦終結 11月10日 並里、伊豆味、伊野波、辺名地に居住許可が下りる・瀬底は移動がなく、当時一村として自治開始

本部町の歴史

本部町内には、20数ヵ所の遺跡が確認されています。これらは、海岸沿いのほとんどの字に分布しており、浜元サチピン貝塚、山川港原遺跡など、県の史跡に指定された遺跡も多くあります。これらの遺跡の時代は、琉球石灰岩の崖下の洞穴や岩陰を生活の場とし、漁労中心の採集生活を行っていたと推察できます。

山川垣内権現洞穴遺跡などグスク時代の遺跡では、須恵器壺などが出土しており、時代像を明らかにする上で貴重な発掘となりました。

三山時代は15世紀初頭まで続きましたが、1416年に北山王・攀安知は滅び、中山の尚巴志によって琉球王朝の基礎が造られました。

1666年に伊野波間切が新設されるまで、本部半島の大半は今帰仁間切に属し、その翌年には伊野波間切は本部間切に改称されました。

本部地域の王府時代の村は合併を繰り返し、明治41年に本部村、昭和15年に町村制が施行され本部町が成立しました。

沖縄戦では、町全域が戦場となり、壊滅的な打撃を被りました。米軍の占領後、町民は大浦崎へ移動させられ苦難の時を過ごしましたが、戦後は農漁業組合の設置などを契機に急速な復興を遂げました。

1975年には沖縄国際海洋博覧会会場になり、国内外からの観客で活況を呈するようになりました。

年	月 日	事 項
1946年	昭和21年	11月13日 並里区に食糧配給所が設置された
		11月25日 町役所が並里区に設置される・職員数50人、各区に衛生班が組織される
		11月26日 本部警察署設置・後に渡久地警察署と改称
		11月27日 畑は各戸割り当て、田は各区単位で共同耕作を実施する
		12月22日 本部、伊野波、伊豆味、浜元、崎本部、瀬底、豊川、謝花、新里各小学校設立
		12月24日 食糧配給所を移動する(旧本部国民学校跡)
		1月 5日 米軍より元住所に帰住許可が下りる
		1月 6日 各区に食糧配給所を設置(無償配布)
		1月 7日 新里小学校、豊川小学校開校
		1月15日 町役所移動(並里区より現在地に)
	1月19日 田井等地区渡久地分署設置	
	1月20日 町制委員が任命され、戦後処理に当たる	
	1月25日 漁業組合設立・漁船は米軍の上陸用舟艇、網は米軍の擬装網	
	2月10日 伊野波小学校開校	
	4月 1日 本部町農業組合設立	
	4月28日 渡久地、谷茶の区画整理が行なわれる	
	4月30日 米軍配給の家畜を町飼育所が繁殖させ、各区へ割り当てる	
	5月 5日 行政区を改変。辺名地から大浜、渡久地から東・大嘉陽・野原、伊野波から山里・大堂の各区を分区	
	6月 1日 配給食糧が無償から有償になる	
	7月15日 伊豆味、東、瀬底、謝花に診療所設置	
9月 1日 渡久地に海洋高等学校開校		
11月14日 土地調査はじまる		
11月15日 渡久地分署が昇格し独立の警察署となり、本部警察署と改称する		
1947年	昭和22年	4月 1日 本部実業高等学校設立
		8月 1日 謝花、嘉津宇、豊原、山川、石川、備瀬、具志堅、新里、北里の9区が、「上本部村」として分村
		8月10日 戦後初めて町民分担金を徴収する
1948年	昭和23年	9月18日 上本部村農業組合設立
		10月 2日 上本部村水産組合設立
		2月 1日 市町村長選挙法が施行される
		4月 1日 本部中学校、上本部中学校開校
		4月 5日 町役所庁舎建築着工(木造)
		4月 8日 浜元小中学校開校
		6月26日 日本新円がB軍票に切り替えられる
		8月 1日 上本部郵便局開設
		9月 7日 本部水上署落成
		12月 1日 上本部飛行場周辺集落に立ち退き命令が出され、約500戸が移動
12月23日 町役所庁舎落成(約80坪)		

年	月 日	事 項
1949年	昭和24年	8月 2日 本部町成人学校開校
1950年	昭和25年	4月 5日 本部小学校健堅分校開校
		4月29日 鯉節製造工場並びに加工場落成
		12月 1日 戦後初の国勢調査実施。本部町人口 21,010人、上本部村人口 6,542人
1952年	昭和27年	9月18日 本部地区防犯協会設立
1953年	昭和28年	2月 8日 渡久地港浚渫工事開始
		7月31日 本部町商工会結成
1955年	昭和30年	3月 1日 渡久地港が貿易港として指定される
		3月 1日 海洋高等学校が那覇へ移転(沖縄水産高校となる)
		3月 1日 伊豆味で沖縄農産KKパイン工場操業開始
		11月 本部ダム着工(辺名地)
		12月 1日 国勢調査実施。本部町人口 17,105人、上本部村人口 5,749人
1957年	昭和32年	4月22日 上本部村育英会発足
		8月 本部町マーケット落成
		9月26日 台風フェイにより、かつお船大栄丸沈没(死者16人、行方不明者4人)、上本部村内約400戸及び村議会室が全壊
1958年	昭和33年	5月 渡久地橋竣工
		9月16日 布令第14号によりB円よりドル貨への切り替え開始(1ドル対120B円)
1959年	昭和34年	10月 本部パイン工場完成
		12月25日 本部町役場新庁舎完成(総2階コンクリート)
1960年	昭和35年	2月25日 渡久地港の浚渫起工式
		9月29日 上本部村役場焼失
		10月 国勢調査実施。本部町人口 16,365人、上本部村人口 5,077人
1961年	昭和36年	3月 5日 琉球果樹園パイン操業開始
		4月 9日 備瀬区に駐在所完成
		4月 9日 本部ダム完成
1962年	昭和37年	4月16日 名護保健所本部支所開所
		6月15日 伊豆味駐在所落成
		11月22日 具志堅の大川改修工事落成
1963年	昭和38年	5月30日 本部町消防署設立
		6月20日 琉米親善委員会の補助金により、八重岳桜並木の植樹事業開始
		本部登記所落成
1965年	昭和40年	1月 1日 瀬底島～浜崎間に海底ケーブルを設置し、電話開通
		7月 1日 町立渡久地保育所開所
		10月 国勢調査実施。本部町人口 15,068人、上本部村人口 4,589人
1966年	昭和41年	4月 4日 上本部村上水道完成。全家庭へ給水開始
		12月15日 町制25周年記念事業として町営会館建設。町章・町歌が制定される
1967年	昭和42年	4月 1日 本部高等学校開校
1968年	昭和43年	4月 上本部村配電施設完成(石川、豊原の一部を残して全区点灯)

年	月 日	事 項
1969年	昭和44年	3月28日 本部～名護間の海岸線道路が舗装される
		6月 1日 本部町、上本部村にダイヤル電話が開通する
		10月 4日 台風フロッキー来襲。集中豪雨により満名川氾濫し東・渡久地一帯が床上浸水。災害救助法適用
1970年	昭和45年	10月 国勢調査実施。本部町人口 13,660人、上本部村人口 3,488人
		11月15日 戦後初の国会議員選挙が執行される
1971年	昭和46年	4月10日 本部町、上本部村合併促進協議会の初会合開催
		6月30日 上本部飛行場全面返還される
		9月14日 町議会が海洋博覧会の誘致に関する要請決議を採択
		10月22日 本土政府は1975年に沖縄海洋博覧会を開催することを決定
		10月30日 上本部村解消式典が行なわれる
		11月 1日 本部町、上本部村が合併
		12月 3日 琉球大学理工学部附属瀬底臨海実験所開所(昭和56年4月1日に琉球大学熱帯海洋科学センターに改称)
1972年	昭和47年	2月20日 海洋博推進本部会議で会場を本部半島周辺に決定
		5月15日 沖縄県が誕生(祖国復帰)
		5月15日 塩川が国指定天然記念物に指定される
1973年	昭和48年	1月31日 広報もとぶ第1号発行
		3月 2日 沖縄国際海洋博覧会会場の起工式が行なわれる
		4月27日 第十一管区海上保安渡久地分室開設
		8月 1日 町立東保育所開所
		9月10日 本部町全域を都市計画区域に指定
		10月20日 水納島に公衆電話一台架設
		11月20日 谷茶、大浜海岸埋立事業竣工(316,567㎡)
		12月12日 本部町今帰仁村清掃施設組合設立
1974年	昭和49年	1月 1日 本部町役場謝花支所廃止
		4月 1日 本部町今帰仁村消防組合発足
		7月 1日 町立謝花保育所開所
		7月20日 第一回本部海洋祭開催
1975年	昭和50年	1月11日 大堂区事務所落成
		4月20日 本部大橋開通
		6月 1日 町立大浜保育所開所
		7月 9日 本部町今帰仁村消防組合庁舎落成
		7月12日 本部町今帰仁村清掃施設組合施設竣工
		7月14日 渡久地新港竣工(昭和55年4月1日に本部港に改称)
		7月17日 アクアポリス竣工接岸式
		7月18日 町下水道処理場通水式
		7月20日 沖縄国際海洋博覧会開会式。皇太子ご夫妻、三木総理大臣、大浜信泉会長他、関係者多数来町

年	月 日	事 項
1976年	昭和51年	8月23日 琉球大学臨海実験所落成式
		9月11日 第一回本部町畜産共進会開催
		10月 1日 国勢調査実施。本部町人口 17,823人
		12月23日 瀬底農協野菜集荷場竣工
1977年	昭和52年	1月18日 海洋博覧会閉幕(183日間、約388万人入場)
		1月28日 本部高等学校体育館落成
		3月19日 謝花幼稚園園舎落成
1978年	昭和53年	7月16日 一般財団法人沖縄美ら島財団設立(旧称:財団法人海洋博覧会記念公園管理財団)
		8月 1日 アクアポリス開館式
	昭和54年	8月 8日 海洋博記念公園開園式
	昭和55年	4月 1日 中学校統合式典(本部中学校、伊野波中学校、浜元中学校、崎本部中学校)
1979年	昭和53年	4月 1日 小学校統合式典(本部小学校、伊野波小学校、浜元小学校)
		5月 2日 本部農協と瀬底農協が合併し、新農協発足
	昭和54年	5月20日 伊野波公民館落成
	昭和55年	7月30日 交通方法が左側通行へ変更
1980年	昭和54年	1月19日 第一回八重岳桜花見祭り開催
		2月20日 瀬底診療所落成
		7月 6日 瀬底～水納間海底ケーブルにより、水納島に自動電話を設置
	昭和55年	11月10日 瀬底大橋起工式
1981年	昭和55年	4月 1日 上本部小学校開校(新里小学校、豊川小学校、謝花小学校統合)
		4月 1日 浜元小学校を本部小学校に統合
		4月 8日 町立葬祭場落慶式及び開眼式
		10月 1日 国勢調査実施。本部町人口 15,307人
1982年	昭和56年	3月 5日 瀬底～水納間海底送水送電竣工
		5月 1日 町立給食センター業務開始
		9月18日 特別養護老人ホーム「本部園」落成
	昭和57年	4月 1日 本部循環線の一部(名護～崎本部～浦崎まで)が国道449号に昇格
	昭和58年	4月 1日 本部警察署新庁舎完成
	昭和59年	7月23日 町制施行40周年記念式典。記念事業の中央公民館、博物館、図書館が完成
1983年	昭和58年	8月 7日 瀬底島海底送水通水式
		3月31日 本部町非核都市宣言採択
		10月25日 沖縄県水産試験場栽培漁業センター開所
		11月 1日 「沖縄の自然100選」に本部半島のカルスト、水納島、備瀬の福木屋敷林、八重岳が認定される
		11月 1日 「沖縄の名木」に浜元公民館のデイゴ、伊豆味御願のハジギとマーチ、瀬底のクワディーサー、伊豆味のナトゥリ、具志堅のうふディーグ、健堅のアコウが認定される
1984年	昭和59年	4月 1日 並里・伊野波配水タンク完成
		5月 伊豆味林道完成(古嘉津宇～八重岳学園)
		10月 北部で初の切り花ラン出荷開始(北里、ラン団地)

年	月日	事項		
1985年	昭和60年	2月13日 県内最長の瀬底大橋が開通(全長762m、幅員車道6m、歩道2.5m、総事業費約57億円)		
		2月14日 第五瀬底丸退船式		
		10月 国勢調査実施。本部町人口 15,116人		
		12月 5日 瀬底集落センター落成		
1986年	昭和61年	6月15日 瀬底路線バス開通式		
1987年	昭和62年	2月 町営住宅谷茶団地完成		
		3月 上本部幼稚園園舎完成		
		4月22日 那覇地方法務局本部出張所新庁舎落成		
		5月23日 並里区公民館落成		
		7月10日 新造船「フェリーいえしま」就航		
		9月20日 エキスポ港にて第42回国民体育大会夏季大会カヌー競技開催		
		10月26日 第42回国民体育大会秋季大会レスリング競技開催		
		10月30日 第42回国民体育大会秋季大会自転車ロードレース競技開催		
		12月 7日 本部町の町木、町花、町花木、町の鳥、町の魚、町の蝶を制定		
		1988年	昭和63年	1月 辺名地柚山に洋ラン団地完成
				3月16日 議場改修工事完了
				4月26日 浜崎漁港開港式
				5月19日 古嘉津宇線開通祝賀会
6月28日 本部町交通安全都市宣言				
7月 6日 町道大堂線竣工				
8月 9日 高速貨客船「みんな丸」就航				
10月 1日 伊是名航路が運天港へ移る				
1989年	昭和64年 (平成元年)			3月31日 町営住宅伊野波団地完成
				5月11日 P3C対潜水艦作戦センター送信所建設反対町民運動総決起大会(多目的広場)
		8月 4日 町道伊野波本線竣工		
		11月 第1回ソールド・おきなわ'89開催		
1990年	平成 2年	3月 町営住宅伊豆味団地完成		
		3月 大浜地区コミュニティーセンター(公民館)完成		
		4月 1日 本部町今帰仁村消防組合設立		
		5月24日 上本部小学校プール開き		
		8月28日 第1回世界のウチナーンチュ本部町出身者歓迎会(アクアボリス)		
		10月 1日 伊平屋航路が運天港へ移る		
		10月 1日 国勢調査実施。本部町人口 15,043人		
		10月 9日 本部町町民音頭及び町民憲章を制定		
		12月15日 町制施行50周年記念式典挙行		
		1991年	平成 3年	2月27日 ふるさとづくり担い手育成事業「冬の北海道体験の翼」をはじめて実施
2月28日 第12回全日本リコーダーコンテスト(千葉県)で崎本部小学校が金賞受賞				
6月 本部町重度心身障害者(児)医療費助成開始				

年	月日	事項		
1992年	平成 4年	8月 2日 町立博物館内町民ギャラリーオープン		
		12月15日 町制功労者表彰式(町表彰条例制定後第1回)		
		3月25日 葬祭場の駐車場竣工		
		3月26日 町議会が海上自衛隊P3C対潜水艦作戦センター送信所建設予定地内町道廃止議案を賛成多数で可決		
		5月23日 伊豆味区構造改善センター(公民館)落成		
		6月30日 本部町開館改修工事完了		
		7月12日 本部町運動公園の運動場開き		
		9月12日 学校週5日制(第2土曜日休校)開始		
		11月14日 瀬底公民館落成		
		12月13日 多目的広場を主会場に沖縄県中学校駅伝大会が開催される		
1993年	平成 5年	2月12日 第1回美化コンクール開催(観光協会主催)		
		2月25日 本部中学校コンピュータールーム竣工		
		3月25日 渡久地保育所改築落成式		
		3月25日 本部町花卉集出荷施設完成(野原)		
		3月27日 第1回本部町婦人会芸能の夕べ開催		
		4月 1日 主要地方道本部循環線(県道124号線)が国道505号に昇格		
		5月26日 「ことばの教室」開園(旧謝花診療所を改造)		
		8月 北部地区が地方拠点都市地域に指定される		
		10月 4日 「南米本部町出身子弟研修生受け入れ基金」設立		
		10月17日 第20回国頭地区中学校陸上競技大会をはじめて本部町運動公園で開催		
1994年	平成 6年	10月30日 アクアボリス営業終了		
		3月30日 水道管理センター竣工		
		3月31日 嘉津宇～北里の通学路竣工		
		9月30日 在沖米軍八重岳通信所用地(148,000㎡)の一部(117,098㎡)が返還される		
		10月22日 グループホーム開所(知的障害者)		
		1995年	平成 7年	1月29日 沖縄県高校新人駅伝競走大会が今帰仁本部間ではじめて実施される
				2月10日 本部町議会が全国町村議長会並びに沖縄県町村議長会より表彰される
				2月22日 備瀬構造改善センター(公民館)が完成
				4月 1日 学校週5日制が実施される
				4月15日 「新おきなわ観光名所100選」に八重岳と備瀬のフクギ並木が認定される
4月24日 本部町福祉小規模作業所「ゆいとびあ工房」開所				
4月30日 伊豆味小学校創立100周年				
5月25日 在宅介護支援センター開設(本部記念病院)				
6月 1日 水道管理センター運用開始				
6月29日 新里漁港開港				
7月16日 全国シーカヤック大会'95がエメラルドビーチで開催される				
9月28日 南米子弟研修生受け入れ第一号の玉城ミイさん(ペルー)が名桜大学で4年間学ぶ				
10月 町営住宅新里団地完成				

年	月 日	事 項
1996年	平成 8年	10月 1日 国勢調査実施。本部町人口 14,718人
		11月21日 世界のモトブランチ大会開催
		7月19日 本部町と北海道南富良野町で友好の町盟約調印
1997年	平成 9年	8月12日 台風12号襲来し、本部港被害甚大
		8月17日 旧上本部飛行場跡地利用促進町民大会開催
		4月26日 瀬底体育館落成
		6月22日 浦崎区公民館落成
		7月20日 高速船「マーリン」就航(那覇泊港→エキスポ港→伊江港)
		8月 5日 本部中学校野球部が県大会に続き九州中学校野球大会で優勝
		8月 5日 町指定無形文化財として、瀬底・具志堅・備瀬のシニグ、瀬底の獅子舞、渡久地の松竹梅、並里の三名棒、伊豆味の女踊、長伊平屋節が指定される
		10月17日 瀬底の土帝君が国の重要文化財(建造物)に指定される(平成9年12月3日認定)
		10月13日 本部町デイサービス事業がスタート
		10月22日 本部町清掃施設組合新焼却炉火入れ式
1998年	平成10年	11月27日 本部町地域福祉センター落成
		12月 町営住宅崎本部団地が完成
		4月20日 水納丸待合所開所
		5月 9日 水納小中学校特別教室完成
		5月28日 「日本の水浴場55選」にエメラルドビーチが認定される
		6月 1日 2代目環境美化センター完成
		7月 1日 B&G「マリンピアザオキナワ」が新装オープン
		7月25日 本部闘牛大会が海洋まつりのイベントとして20年ぶりに復活
		12月 町営住宅瀬底団地が完成
		3月29日 地域振興券が交付される
1999年	平成11年	4月11日 浜元区公民館落成
		4月16日 県庁にてアセローラの日設定発表
		4月25日 東区公民館落成
		5月16日 谷茶区公民館落成
		5月23日 古島集落センター(公民館)落成
		8月27日 県内初の福祉工場(住マイル工場)が完成
		10月17日 本部高校野球部が県野球秋季大会にて初優勝
		10月12日 瀬底島沖合で500kg不発弾(2個)が発見され、水中爆破処理される
		2月13日 崎本部小学校体育館落成
		3月28日 八重岳線道路改築事業完了(沖縄特別振興対策)
2000年	平成12年	3月31日 エキスポランド閉鎖
		3月31日 高速船「マーリン」運航廃止
		4月 1日 介護保険制度開始
		4月30日 新里コミュニティセンター(公民館)落成
		6月27日 第10回南富良野町体験の翼一行が来町

年	月 日	事 項		
2001年	平成13年	7月24日 伊豆味小中学校グラウンド周辺せせらぎ落成		
		7月28日 八洲学園オープニングセレモニー		
		10月 1日 国勢調査実施。本部町人口 14,522人		
		10月23日 アクアポリス本部から上海へ(曳航後解体)		
		11月 3日 おはなしフェスタinもとぶ開催。町民参加による民話劇「健堅比屋」上演		
		11月19日 第24回沖縄県中学校駅伝競走大会で本部中学校が全県制覇		
		12月10日 町制施行60周年記念式典開催		
		2月26日 嘉津宇コミュニティセンターが落成		
		5月 本部町行政改革検討委員会が発足		
		7月 7日 第1回新里の朝市が開催される		
2002年	平成14年	10月28日 本部町多目的イベント広場(闘牛場)落成		
		11月 3日 世界のウチナーンチュ大会にあわせ、第3回世界のムトブランチ大会を開催		
		3月10日 本部小学校が創立120周年を迎える		
		3月 上本部中学校が第42回沖縄県春季中学校軟式野球大会で全県制覇		
		4月 1日 町営住宅健堅団地(12戸)入居開始		
		4月 2日 B&G財団の沖縄海洋センター「マリンピアザオキナワ」が町へ無償譲渡される		
		4月23日 本部港旅客待合所が落成。記念式典が行なわれる		
		5月 2日 伊豆味みかんの里総合案内所が落成。同日、伊豆味区で「第1回伊豆味あじさいまつり」が開催される		
		6月 市町村合併に関する町民アンケートがはじめて行なわれる		
		6月22日 並里区内に「うっぶあらし橋」が完成		
2003年	平成15年	8月22日 上本部中学校が第19回全日本少年軟式野球大会で全国制覇		
		11月 1日 海洋博公園内に世界最大級の水族館「沖縄美ら海水族館」がオープン		
		12月 3日 伊豆味区が平成14年度農村アメンティコンクールで農村振興局長を受賞		
		12月22日 本部町民体育館が完成		
		12月 行財政改革検討委員会が答申		
		4月 1日 伊豆味区が「沖縄・ふるさと100選」のひとつとして認定される		
		8月14日 水納島旅客待合所落成		
		3月 上本部中学校が第43回沖縄県春季中学校軟式野球大会で全県制覇		
		2004年	平成16年	2月13日 本部地区防犯協会創立50周年
				3月 第27回全日本アンサンブルコンテストで本部中吹奏楽部が金賞受賞
3月28日 本部町産業支援センター(アジマー)落成				
4月 1日 町営住宅山里団地(6戸)入居開始				
4月 1日 町営住宅崎本部第二団地(8戸)入居開始				
10月 1日 「蝶の町」を宣言				
2005年	平成17年			3月 6日 本部町議員選挙
				4月 1日 行政区統合
				10月 1日 国勢調査実施。本部町人口 14,383人
				10月27日 大嘉陽八重岳線開通

年	月日	事項		
2006年	平成18年	3月28日 本部半島カルスト地域が沖縄海岸国定公園に編入		
		4月1日 町営住宅辺名地団地(16戸)入居開始		
		4月29日 備瀬農林水産物直売所「フクギ屋」落成		
		7月1日 「ゴルフの町」を宣言		
		10月14日 第4回世界のモトブランチ大会開催		
		11月3日 町道伊豆味親名線開通		
		12月26日 沖縄県より本部町が輪ギクの農林水産戦略品目拠点産地として認定される		
		12月26日 本部町青年団協議会再結成		
		2007年	平成19年	2月22日 沖縄県より備瀬のフクギ並木が「おきなわの名木」に認定される
				7月 本部高等学校女子ゴルフ部が全国高等学校ゴルフ選手権大会九州大会で優勝
7月 伊豆味小中学校が全日本緑化コンクールの部で文部科学大臣賞を受賞				
10月25日 沖縄県知事が本部町視察公聴会				
11月 西平賀盛の肉用牛が農林水産大臣賞受賞				
11月 本部町青年団協議会が第56回全国青年大会のバレーボール部門で準優勝				
12月26日 比嘉真美子(本部中学校2年)が第2回全国小中学生ゴルフ伊江島大会で優勝				
2008年	平成20年			4月1日 町営住宅瀬底団地第2棟(6戸)入居開始
				4月1日 後期高齢者医療制度スタート
				4月30日 本部港(渡久地地区)旅客待合所が落成
		5月24日 本部町が第18回やんばる駅伝競走大会で大会2連覇		
		6月 本部高等学校女子ゴルフ部が第56回高校総体ゴルフ競技団体の部で三連覇 与那嶺真代(本部高校3年)が第56回高校総体ゴルフ競技団体の部で優勝		
		6月12日 本部町と本部町建設業者会が災害時における支援に関する協定書を締結		
		6月20日 本部町の歴史・文化等の認識を深めるために本部町ふるさと検定が開催		
		6月24日 本部町ちゅらまちづくり応援基金を創設		
		7月20日 沖縄本部美らまち観光大使第一号にあじさいミュージックが認証		
		8月 南米本部町移住100周年		
10月27日 本部町行政評価委員会が設置				
10月31日 本部町と本部警察署の間で暴力団等による不当介入排除に関する合意書を締結				
11月8日 本部町婦人会創立60周年記念式典				
11月30日 「本部町健康づくりのまち」を宣言				
2009年	平成21年	3月24日 町立本部小学校健堅分校が閉校(大正13年開校)		
		4月1日 町営住宅伊豆味第二団地(16戸)入居開始		
		5月23日 本部町が第19回やんばる駅伝競走大会で大会3連覇		
2010年	平成22年	7月19日 本部中学校合唱部が合唱コンクール沖縄県大会で金賞		
		3月 比嘉真美子(本部高校1年)が文部科学大臣権争奪第30回全国高等学校ゴルフ選手権春季大会で優勝		
		3月28日 豊川行政区コミュニティーセンターが落成		
		4月1日 本部町独自の新生児支援金制度スタート		
		5月22日 本部町が第20回やんばる駅伝競走大会で4連覇		

年	月日	事項
2011年	平成23年	7月4日 具志堅地区にハーソー公園施設が開園
		7月30日 琉球ジャスコ株式会社と物産販売奨励協定を締結
		8月4日 農商工連携第1弾「沖縄もとぶのかつおめし」が完成
		8月20日 比嘉真美子(本部高校2年)が日本ジュニアゴルフ選手権大会で優勝
		10月 全天候型トラック・フィールドの町運動場が完成
		10月1日 国勢調査実施。本部町人口 13,870人
		12月10日 本部町町制施行70周年式典
		1月 本部町観光協会創立30周年式典
		1月27日 本部町・今帰仁村消防組合本部庁舎落成
		5月21日 本部町婦人会創立60周年記念誌発行
2012年	平成24年	6月25日 比嘉真美子(本部高校3年)が第53回日本女子アマチュアゴルフ選手権競技で優勝
		10月5日 第5回世界のモトブランチ大会
		11月17日 もとぶ産直農家組合設立
		11月30日 九州輪ギクサミット品評会で嘉数憲人が内閣府沖縄総合事務局長賞
		3月11日 瀬底中学校閉校式
		5月10日 本部港に本部町物流センターが落成
		5月16日 本部高校チャレンジ塾が開校
		6月 渡久地港にプロムナードが完成
		10月21日 もとぶ手作り市実行委員会が第5回タイムス地域貢献賞とうちなー地域づくり大賞の特別賞を受賞
		12月14日 本部小学校新校舎が完成
2013年	平成25年	2月 本部町を主会場に第23回全国椿サミット開催
		2月12日 上本部飛行場跡地に係る国有地の売買契約調印
		4月7日 比嘉真美子がヤマハレディースオープン葛城で優勝
		6月2日 比嘉真美子がリゾートトラストレディースで優勝
		6月21日 一般社団法人本部町観光協会設立総会
		8月1日 江藤幸喜がWBA世界フライ級暫定王者に
		10月19日 もとぶふれあい交流館がオープン
		11月10日 本部小学校創立130周年記念式典
		11月15日 農業生産法人(株)もとぶ牧場が第42回全畜連肉用牛枝肉共進会・第2部黒毛和種去勢牛の部で農林水産大臣賞を受賞
		2014年
2月8日 本部町教育委員会と本部警察署が子どもを事件・事故から守る学校ゆいまーる活動制度協定締結		
3月6日 もとぶ香ネギ定植式		
4月26日 崎本学区公民館落成		
4月27日 本部小学校新校舎落成		
6月17日 江藤幸喜がOPBF東洋太平洋フライ級王座決定戦で王座を獲得		
10月24日 伊豆味駐在所落成		

年	月 日	事 項		
2015年	平成27年	10月28日 本部町役場新庁舎が完成		
		12月 5日 本部漁業協同組合観光部会設立総会		
		1月 5日 本部町役場新庁舎での業務が始まる		
		1月17日 沖縄本部美らまち観光大使に谷川真理		
2016年	平成28年	2月 9日 「フクギの里宣言」を発表		
		10月 1日 国勢調査実施。本部町人口 13,536人		
		4月29日 もとぶかりゆし市場オープン		
		10月19日 シークワサー拠点産地認定		
2017年	平成29年	10月24日 役場新庁舎落成		
		10月28日 第6回世界のムトツブンチュ大会		
		11月13日 本部高校創立50周年		
		12月10日 もとぶ元気夕市開催		
		2月22日 本部町と本部警察署が「認知症高齢者等の見守り及び安全支援に関する協定」締結		
		4月 1日 本部中学校改築		
		4月 1日 こすも保育園落成		
		8月13日 比嘉真美子がNEC軽井沢で優勝		
		8月20日 国頭郡球格技卓球大会で団体男子4連覇・女子15連覇		
		8月24日 仲宗根夢来が第16回全国ウエイトリフティング選手権大会75キロ超級優勝		
2018年	平成30年	11月 1日 南富良野町と友好の町盟約調印20周年		
		11月26日 福岡県小郡市と「友好のまち」協定締結		
		1月20日 本部町・公立大学法人名桜大学との包括連携協定締結		
		3月27日 もとぶかりゆし生産者の会設立		
		4月21日 上地完文翁銅像建立除幕式		
		4月15日 比嘉真美子がKTT杯バンテリン・レディスオープンで優勝		
		4月25日 本部町製氷荷捌き施設落成		
		6月29日 本部町と沖縄振興開発金融公庫による「本部町地域開発プロジェクト助言業務に関する協定」締結		
		2019年	平成31年 (令和元年)	3月10日 比嘉真美子がダイキンオーキッドレディス優勝
				3月31日 崎本部小学校閉校
4月 1日 瀬底小学校新校舎落成				
2020年	令和 2年	4月 1日 子ども・子育てゆいまーる基金設立		
		11月13日 本部高校野球部が選抜高等学校野球大会の21世紀枠出場候補に選出		
		1月25日 本部高校が全国高等学校グローバル観光コンテストで準グランプリ受賞		
		2月11日 瀬底小学校創立130周年		
		3月31日 崎本部小学校閉校		
		4月 1日 上本部学園開校		
		6月20日 高速船ジンベイ・マリン就航		
		7月 1日 本部町と一般財団法人沖縄美ら島財団による「もとぶ地域づくり包括連携協定」締結		
		7月 2日 もとぶ町産あぐ〜商標使用許諾に関する覚書締結		

年	月 日	事 項		
2021年	令和 3年	12月10日 本部町町制施行80周年		
		1月 6日 内間拓馬プロ野球東北ゴールデンイーグルス入団		
		3月 5日 本部町 伊野波橋完成		
2022年	令和 4年	12月14日 もとぶ文化交流センター完成		
		2月25日 本部町幼稚園・小中学校給食費無償化方針発表		
		4月12日 瀬底島一周線開通		
		6月25日 県中学総合体育大会 本部中学校空手道女子団体形優勝		
2023年	令和 5年	6月28日 本部町と沖縄イノベーション(ISCO)と包括連携協定締結		
		11月 1日 沖縄美ら海水族館20周年		
		11月 5日 本部中学校創立75周年		
		12月26日 本部町立学校給食共同調理場改築工事起工式		
		2月 8日 本部町商工会法人設立50周年		
		5月24日 本部町とリウボウ商事 デジタル事業包括連携協力協定締結		
		5月30日 県地域振興協会 瀬底区「住民憲章」制定		
		8月10日 本部町とANAあきんど連携協定締結		
		2024年	令和 6年	3月25日 本部町と沖縄セルラー電話とICT包括連携協定締結
				6月 1日 本部町内周遊EVバス実証事業始まる
2025年	令和 7年	8月21日 本部町と沖縄トヨタ災害対策包括連携協定締結		
		3月11日 沖縄美ら海水族館ジンベイザメ「ジンタ」飼育開始30年世界最長記録		
		4月 4日 本部町立博物館「友の会」発足		
		5月 1日 美ら海水族館ミナミバンドウイルカ「オキちゃん」と「ムク」特別住民票授与		
12月 2日 美ら海水族館ミナミバンドウイルカ「オキちゃん」52歳で死亡				

本部町の豆知識

位置		本部町は、沖縄本島北部の東経 127度54分、北緯 26度39分に位置し、総面積 51.3km ² で水納島 (0.47km ²) の離島を有します。	
人口	人口	12,877人 (令和7年12月31日現在)	
	世帯数	6,777世帯 (令和7年12月31日現在)	
気候	平均気温	24.4℃ (令和3年～令和7年 5年間の平均気温)	
	年間降雨量	2,410.6mm (令和3年～令和7年 5年間の平均雨量)	
町のテーマ		太陽と海と緑 - 観光文化のまち	
町の花木等	花	ラン	
	花 木	さくら	
	木	フクギ	
	魚	カツオ	
	鳥	リュウキュウコノハズク	
	蝶	コノハチョウ・フタオチョウ	
国指定記念物	天然記念物	塩川	塩川は本部町崎本部にある塩分を含んだ水が流れる川で、海と川の生きものが共生しており、世界的にも珍しい川です。
	建造物	土帝君	瀬底島にある土帝君は、1712年に清(中国)より農神土帝君の木像をもってきて祀ったもので、旧暦の2月2日に島の人々が祭礼を行います。
沖縄海岸国定公園		本部半島カルスト地域	
山 (標高)	八重岳	453m	
	本部富士	250m	
川 (延長)	満名川	4000m	
橋 梁	瀬底大橋	762m 昭和60年2月 開通	
	本部大橋	352m 昭和50年4月 開通	
港	港 湾	7ヶ所	
	漁 港	2ヶ所	
役場所在地		〒905-0292 沖縄県国頭郡本部町字東5番地 TEL 0980-47-2101	